

日本循環器学会 会 告

Contents

- 4 第83回日本循環器学会学術集会**
 - 開催概要
 - プレナリーセッション・シンポジウム公募演題募集要項
 - ホームページ案内・一般演題応募要領
 - チーム医療セッション演題募集要項
 - Late Breaking Clinical Trials 演題募集要項
 - Late Breaking Cohort Studies 演題募集要項
 - 学会賞募集スケジュールについて
 - 第9回日本循環器学会コメディカル賞募集要項
- 19 2018年度日本循環器学会基礎研究助成募集要項**
- 20 2018年度日本循環器学会医師臨床研究助成募集要項**
- 21 2018年度日本循環器学会メディカルスタッフ研究助成募集要項**
- 22 2018年度日本循環器学会留学支援助成募集要項**
- 23 循環器専門医制度**
 - 【新専門医制度対応】2019年度研修・研修関連施設申請受付けについて
 - 2018年度 日本循環器学会認定循環器専門医資格認定審査について
 - 学術集会・地方会での専門医研修単位登録について／専門医認定更新の手続きについて
 - 「循環器専門医カード」再発行のご案内／循環器専門医カード再発行申請書
- 32 地方会・関連学会・研究会情報**
 - 日本循環器学会地方会情報
 - 海外学会情報
 - その他の学会開催情報
 - 研究助成
- 38 ACLS 講習会情報**
- 42 第4回Travel Award for Women Cardiologists(JCS/TAWC)応募要項**
- 43 第14回循環器専門医を志す研修医のための卒後セミナー**
- 45 日本循環器学会コメディカルセミナー2018**
- 47 第4回臨床研究デザインと統計解析合宿**
- 49 映像教材販売のご案内**
- 54 事務局からのお知らせ**
 - 登録事項変更届

2018 No.2

ゆるやかに吸収、 穏やかに降圧。



経皮吸収型・β₁遮断剤 [薬価基準収載]

処方箋医薬品(注意—医師等の処方箋により使用すること)

β ビソノテープ® 4mg・8mg

(ビソプロロール・テープ剤)

Bisono tape 4mg・8mg

ビソノテープ®の特性

- 1 高血圧※治療薬にテープ剤という、新たな選択肢。
- 2 24時間にわたり降圧効果を示します。
- 3 用量依存的に血圧をコントロール。52週後も維持します。
- 4 一目でわかるテープ剤が治療の継続をサポート。
- 5 副作用は789例中233例(29.5%)に認められ、主なものは適用部位そう痒感56例(7.1%)、適用部位皮膚炎29例(3.7%)、適用部位紅斑17例(2.2%)等でした。また、主な臨床検査値異常変動は、血中トリグリセリド増加20例(2.5%)、ALT(GPT)の上昇13例(1.6%)、血中尿酸増加12例(1.5%)、好酸球百分率増加12例(1.5%)等でした。(承認時)
重大な副作用として心不全、完全房室ブロック、高度徐脈、洞不全症候群が報告されています(いずれも頻度不明)。

※ビソノテープ4mg・8mgの効能・効果:本態性高血圧症(軽症~中等症)

【禁忌(次の患者には投与しないこと)】(抜粋)

1. 高度の徐脈(著しい洞性徐脈)、房室ブロック(Ⅱ、Ⅲ度)、洞房ブロック、洞不全症候群のある患者
2. 糖尿病性ケトアシドーシス、代謝性アシドーシスのある患者
3. 心原性ショックのある患者
4. 肺高血圧による右心不全のある患者
5. 強心薬又は血管拡張薬を静脈内投与する必要のある心不全患者
6. 非代償性の心不全患者
7. 重度の末梢循環障害のある患者(壊疽等)
8. 未治療の褐色細胞腫の患者
9. 妊婦又は妊娠している可能性のある婦人
10. 本剤の成分に対し過敏症の既往歴のある患者

【効能・効果】本態性高血圧症(軽症~中等症)

【用法・用量】通常、成人にはビソプロロールとして8mgを1日1回、胸部、上腕部又は背部のいずれかに貼付し、貼付後24時間ごとに貼りかえる。なお、年齢、症状により1日1回4mgから投与を開始し、1日最大投与量は8mgとする。

【用法・用量に関連する使用上の注意】(1)褐色細胞腫の患者では、本剤の単独投与により急激に血圧が上昇することがあるので、α遮断剤で初期治療を行った後に本剤を投与し、常にα遮断剤を併用すること。(2)腎機能障害のある患者では、本剤の血中濃度が上昇するおそれがあるため1日1回4mgより投与を開始することを考慮すること。[薬物動態]の項参照

【使用上の注意】(抜粋) 1. 慎重投与(次の患者には慎重に投与すること) (1)気管支喘息、気管支腫れんのおそれのある患者 (2)うつ血性心不全のおそれのある患者 (3)特発性低血糖症、コントロール不十分な糖尿病、長期間絶食状態のある患者 (4)甲状腺中毒症の患者 (5)腎機能障害のある患者 (6)重篤な肝機能障害のある患者 (7)末梢循環障害のある患者(レイノー症候群、間欠性跛行等) (8)徐脈、房室ブロック(Ⅰ度)のある患者 (9)異型狭心症の患者 (10)乾癬の患者又は乾癬の既往のある患者 (11)高齢者 2. 重要な基本的注意 (1)投与が長期にわたる場合は、心機能検査(脈拍、血圧、心電図、X線等)を定期的に行うこと。徐脈又は低血圧の症状があらわれた場合には減量又は投与を中止すること。また、必要に応じアトロピンを使用すること。なお、肝機能、腎機能、血液像等に注意すること。(2)類似化合物(プロプラノロール塩酸塩)使用中の狭心症患者で急に投与を中止したとき、症状が悪化したり、心筋梗塞を起こした症例が報告されているので、休薬を要する場合は徐々に減量し、観察を十分に行うこと。また、患者に医師の指示なしに使用を中止しないよう注意すること。特に高齢者においては同様の注意をすること。(3)甲状腺中毒症の患者では急に投与を中止すると、症状が悪化させることがあるので、休薬を要する場合には徐々に減量し、観察を十分に行うこと。(4)手術前48時間は投与しないことが望ましい。(5)めまい、ふらつきがあらわれることがあるので、本剤投与中の患者(特に投与初期)には自動車の運転等危険を伴う機械を操作する際には注意させること。(6)本剤の貼付により皮膚症状を起こすことがあるので、本剤の使用が適切であるか慎重に判断すること。また、本剤の貼付に際しては貼付部位を毎回変更すること。皮膚症状があらわれた場合には、ステロイド軟膏等を投与するか、本剤を投与中止するなど適切な処置を行うこと。 3. 相互作用 併用注意(併用に注意すること) 交感神経系に対し抑制的に作用する薬剤(レセルピン等)、血糖降下剤(インスリン製剤、トルブタミド等)、Ca拮抗剤(ベラパミル塩酸塩、ジルチアゼム塩酸塩等)、ジギタリス製剤(ジゴキシン、メチルジゴキシン)、クロニジン塩酸塩、グアナベンス酢酸塩、クラスⅢ抗不整脈剤(シニピラドリン酸塩、プロカイナミド塩酸塩、アジマリン等)、クラスⅡ抗不整脈剤(アミオダロン塩酸塩)、非ステロイド性抗炎症剤(インドメタシン等)、降圧作用を有する薬剤(降圧剤、硝酸剤) 4. 副作用 臨床試験(承認時まで): 総症例数789例中、副作用が報告されたのは233例(29.5%)であり、その主なものは、適用部位そう痒感56例(7.1%)、適用部位皮膚炎29例(3.7%)、適用部位紅斑17例(2.2%)等であった。また、主な臨床検査値異常変動は、血中トリグリセリド増加20例(2.5%)、ALT(GPT)の上昇13例(1.6%)、血中尿酸増加12例(1.5%)、好酸球百分率増加12例(1.5%)等であった。(1)重大な副作用 心不全、完全房室ブロック、高度徐脈、洞不全症候群(いずれも頻度不明)があらわれることがあるので、心機能検査を定期的に行い、このような副作用が発現した場合には減量又は投与を中止するなどの適切な処置を行うこと。

●その他の使用上の注意等詳細は、製品添付文書をご参照下さい。

トーアイヨー
製造販売

astellas
販売 アステラス製薬

2015年9月作成
(BTA41051)

カテーテル手技の習得を目指すならこの4冊



確実に身につく PCIの基本とコツ 第3版

カラー写真と動画でわかるデバイスの選択・基本手技と施行困難例へのテクニック

南都伸介, 中村 茂/編

■ 定価 (本体 8,800円+税) ■ B5判 ■ 366頁 ■ ISBN 978-4-7581-0758-7

最新版

PCIの定番書をオールカラー化 & Web動画を追加した改訂版!

改訂版 格段にうまくいく

EVTの基本とコツ

症例でわかるデバイスの選択・操作と
トラブルシューティング



横井宏佳/編

■ 定価 (本体 8,500円+税)
■ B5判 ■ 351頁
■ ISBN 978-4-7581-0754-9

実践に役立つ症例提示や、ワイヤー通過困難・穿孔に対するトラブルシューティングが充実!

格段にうまくいく

カテーテル アブレーション の基本とコツ

エキスパートが教える
安全・確実な手技と
合併症対策



高橋 淳/編

■ 定価 (本体 7,900円+税)
■ B5判 ■ 362頁
■ ISBN 978-4-7581-0753-2

安全かつ迅速な手技の習得に最適の入門 & 実践マニュアル!

改訂版 確実に身につく

心臓カテーテル 検査の基本とコツ

冠動脈造影所見+シエマで、血管の走行と
病変が読める!



中川義久/編

■ 定価 (本体 7,600円+税)
■ B5判 ■ 359頁
■ ISBN 978-4-7581-0751-8

シエマ付きの冠動脈造影で血管の走行と病変が読める!

トップジャーナル395編の 「型」で書く医学英語論文



言語学的Move分析が明かした
執筆の武器になるパターンと
頻出表現

河本 健, 石井達也/著

■ 定価 (本体 2,600円+税) ■ A5判
■ 149頁 ■ ISBN 978-4-7581-1828-6

執筆を劇的に楽にする論文の「型」と
トップジャーナルレベルの優れた英語
表現が手に入る!

伝わる医療の描き方

患者説明・研究発表がもっとうまくいく
メディカルイラストレーションの技術



原木万紀子/著, 内藤宗和/監

■ 定価 (本体 3,200円+税) ■ B5判
■ 143頁 ■ ISBN 978-4-7581-1829-3

忙しい医療者でも実践可能なイラスト
作成のコツを美術解剖学のプロが最小
限の言葉で解説。

発 行 羊土社
YODOSHA

〒101-0052 東京都千代田区神田小川町2-5-1 TEL 03(5282)1211
FAX 03(5282)1212 URL: www.yodosha.co.jp/ E-mail: eigyo@yodosha.co.jp

第83回日本循環器学会学術集会 (JCS2019)

開催概要

会 期： 2019年 3 月29日(金)～31日(日)
会 長： 小室 一成 (東京大学大学院医学系研究科 循環器内科学 教授)
会 場： パシフィコ横浜

メインテーマ：循環器病学 Renaissance — 未来医療への処方箋
Renaissance of Cardiology for the Creation of Future Medicine

1. 美甘レクチャー

Napoleone Ferrara (Distinguished Professor, Department of Pathology, University of California San Diego, USA)

2. 真下記念講演

宮園 浩平 (東京大学大学院医学系研究科 病因・病理学専攻分子病理学分野 教授)

3. 海外招聘演者(候補)

Junichi Abe	(University of Texas MD Anderson Cancer Center, USA)
Metin Avkiran	(King's College London British Heart Foundation Centre of Research Excellence, UK)
Jeroen J. Bax	(Leiden University Medical Centre, The Netherlands)
Ivor J. Benjamin	(Medical College of Wisconsin, USA)
Raymond L. Benza	(The Cardiovascular Institute Allegheny General Hospital Pittsburgh, USA)
Roberto Bolli	(University of Louisville, USA)
Christian Butter	(Heart Center Brandenburg, Germany)
Barbara Casadei	(University of Oxford, UK)
Shih-Ann Chen	(Taipei Veterans General Hospital, Taiwan)
Harry C. Dietz	(Johns Hopkins University School of Medicine, USA)
Stephanie Dimmeler	(Goethe-University, Germany)
Thomas Eschenhagen	(University Medical Center Hamburg Eppendorf, Germany)
Junbo Ge	(Fudan University, China)
Michel Haissaguere	(Hôpital Cardiologique du Haut-Lévêque, France)
Joshua M. Hare	(University of Miami Miller School of Medicine, USA)
Stanley L. Hazen	(Cleveland Clinic, USA)
Joseph A. Hill	(University of Texas Southwestern Medical Center, USA)
Michael D. Hill	(University of Calgary, Canada)
Shunichi Homma	(Columbia University Medical Center, USA)
Marc Humbert	(The South Paris University, France)
Juan Carlos Izpisua Belmonte	(Salk Institute, USA)
David Jayne	(University of Cambridge, UK)
Sekar Kathiresan	(MGH, Harvard Medical School, USA)
Kee Sik Kim	(Daegu Catholic University Medical Center, Korea)
Sam-Soo Kim	(CHY-BONG CARDIAC CLINIC, Korea)
Richard J. Kovacs	(Indiana University School of Medicine, USA)
Carolyn S.P. Lam	(National Heart Centre Singapore, Singapore)
Martin Leon	(Columbia University, USA)

Joao A.C. Lima	(Johns Hopkins University School of Medicine, USA)
Douglas L. Mann	(Washington University School of Medicine in St. Louis, USA)
James F. Martin	(Baylor College of Medicine, USA)
James K. Min	(FFRCT, Weill Cornell Medical College, USA)
Javid Moslehi	(Vanderbilt University, USA)
Matthias Nahrendorf	(Massachusetts General Hospital, USA)
Mona Nemer	(University of Ottawa, Canada)
Ivan Netuka	(Institute for Clinical and Experimental Medicine, Prague, Czech Republic)
Eric N. Olson	(University of Texas Southwestern Medical Center at Dallas, USA)
Seung-Jung Park	(University of Ulsan College of Medicine, Korea)
Pei-pei Ping	(UCLA, USA)
Nadia Rosenthal	(Imperial College London, UK)
Michael D. Schneider	(Imperial College London, UK)
Heribert Schunkert	(Deutsches Herzzentrum München, Klinik für Herz- und Kreislauferkrankungen, Technische Universität München, Germany)
Christine E. Seidman	(Harvard Medical School, USA)
Takahiro Shiota	(Cedars-Sinai Medical Center and UCLA, USA)
Horst Sievert	(CardioVascular Center Frankfurt, Germany)
Gregg Stone	(Cardiovascular Research Foundation, USA)
Jack Tan	(National Heart Centre Singapore, Singapore)
Gordon F. Tomaselli	(Johns Hopkins University School of Medicine, USA)
Khung Keong Yeo	(National University of Singapore, Singapore)
Peter Alexander Zartner	(German Paediatric Heart Centre, Germany)

プレナリーセッション，シンポジウム公募演題募集要項

2018年7月10日(火)午前10:00～8月21日(火)午前6:00 新規登録締切(時間厳守)

8月22日(水)午前6:00 修正締切(時間厳守)

※応募演題には共著者を含めて，COI 申告が必要となり，共著者には COI 申告登録依頼メールが配信されます。COI 申告がない共著者は，採択された抄録には共著者としてお名前が掲載されません。

共著者のCOI 申告のみ2018年8月30日(木)17:00まで受け付けます。

※締切後は演題の登録，修正，削除などの操作は一切できません。

※午前6:00に登録(修正)途中の場合においても，登録(修正)完了できません。

必ず午前6:00までに登録完了するよう，予めスケジュールをご確認ください。

※締切直前はホームページへのアクセスが集中し，演題ページの動作が遅くなる場合があります。余裕をもってお早めにご応募頂きますようお願いいたします。

※女性会員の積極的な応募を期待します。

1. プレナリーセッション，シンポジウムは公募セッションの演題を募集します。応募される方は，本文(タイトル，著者名，所属機関名を除く)260words 以内(図表を含む場合は 170words 以内)の英文抄録を，学術集会ホームページから演題登録用ページにアクセスして登録してください。
2. 新規演題登録は2018年8月21日(火)午前10:00より開始し，8月21日(火)午前6:00に締め切ります。翌日8月22日(水)午前6:00までは修正・削除が可能です。
3. プレナリーセッション，シンポジウム両セッションを通じて，応募できるのは一人につき1テーマのみです。
4. 演題応募の時点で，筆頭著書および共著者は本学会会員であり，かつ2018年度会費納入者であることが必要です。(※学部学生，修士，初期研修医，外国人留学生はこの限りではありません。ただし，各種証明書のご提出をお願いいたします。演題登録ページからダウンロードください。)入会をご希望の方は，下記ホームページよりご入会の手続きをお願いいたします。なお，入会は，入会金2,000円および2018年度会費(正会員：15,000円，準会員：8,000円)のお振込みをもって完了します。

(一社)日本循環器学会事務局 URL <http://www.j-circ.or.jp/form/nyukai.htm>

5. 倫理審査について
人を対象とした倫理研究については倫理教育の受講が必須となります。
詳細は第83回学術集会ホームページの演題募集ページにてご案内いたします。
6. 日本循環器学会の臨床研究の利益相反(Conflict of Interest, COI と略す)について
 - 日本循環器学会の臨床研究の利益相反(Conflict of Interest, COI と略す)に関する共通指針と細則に基づき，共同演者を含めて発表者全員は，配偶者，一親等の親族，生計を共にする者も含めて，当該演題発表に関して，「臨床研究に関連する企業，法人組織や営利を目的とした団体」との経済的な関係について過去3年間における COI 状態の有無を，抄録登録時に自己申告をしてください。
 - 共同演者の COI 申告については，演題登録時に登録された共同演者のメールアドレス宛に申告画面の URL が配信されますので，URL から自己申告をしてください。
 - 筆頭発表者は共同演者も含めて該当する COI 状態について，発表スライドの最初(または演題・発表者などを紹介するスライドの次)に，あるいはポスターの最後に開示が必要となります。
7. 各プレナリーセッション，シンポジウムの座長による要旨(開催要旨)については，6月上旬までに学術集会ホームページのプログラムページにも公開いたします。応募される方は，かならずご参照ください。
8. たばこ関連企業から受けた研究についての演題は受理しません。
9. 国内の他学会または学会誌にて既に発表された演題と明らかに同一と会長が認めた演題は，演題採択の前後を問わず，取り消しとします。
10. 異なるカテゴリーで同じ内容の演題が重複登録された場合は，採択演題発表の前後を問わず，いずれの演題も取り消します。
11. プレナリーセッション，シンポジウムの開催要領は原則として下記の通りです(ただし一部の日本語発表セッションを除く)。

1) プレナリーセッション

- 招請外国人による講演(state-of-the-art)を行う。その後、招請外国人及び指定または公募通過者の計5名程度による発表。
- 発表者は各専門領域における各自のデータに加え、現況と将来の方向について講演(オーバービュー)する。
- 発表は一部日本語発表セッションを除き英語とする(同時通訳をつけます)。
- 総合討論は行わない。

2) シンポジウム

- 招請外国人による講演(keynote lecture)を行う。その後、招請外国人及び指定または公募通過者の計5名程度による発表。ただし一部の日本語発表セッションを除く。
- 各自の最先端の研究について発表し、自由な討論を行う。
- 発表は一部日本語発表セッションを除き英語とする(同時通訳はつけません)。

11. 演題の取り消しは、会期初日の2カ月前(2019年1月28日)までに連絡をいただいた場合に限り受理します。以後(2019年1月29日～)については、発表業績として取り扱うこととし、取り消しは致しかねます。
12. 応募演題の採否結果は、9月18日(火)夕刻までにE-mailでご連絡します。

ホームページ案内・一般演題応募要領

第83回日本循環器学会学術集会ホームページ <http://www.congre.co.jp/jcs2019/> を開設いたしました。演題応募や学術集会プログラム確認などにご利用ください。本会ホームページからもリンクしております。

一般演題応募要領

第83回日本循環器学会学術集会において研究発表を希望する方は、以下の申込要項に従って応募してください。

1. 演題登録サイト

演題登録は第83回日本循環器学会学術集会ホームページからのみ可能です。

<http://www.congre.co.jp/jcs2019/>

演題登録の方法、注意事項はすべて演題登録用ページ上に掲載されます。ホームページ内に記載されている注意事項を確認のうえ登録してください。

2. 演題登録期間

2018年7月10日(火)午前10:00～10月3日(水)午前6:00 新規登録締切り(時間厳守)

10月5日(金)午前6:00 修正締切り(時間厳守)

※応募演題には共著者を含めて、COI 申告が必要となり、共著者には COI 申告登録依頼メールが配信されます。COI 申告がない共著者は、採択された抄録には共著者としてお名前が掲載されません。

共著者の COI 申告のみ2018年10月15日(火)17:00まで受け付けます。

※締切後は演題の登録、修正、削除などの操作は一切できません。

※午前6:00に登録(修正)途中の場合においても、登録(修正)完了できません。

必ず午前6:00までに登録完了するよう、予めスケジュールをご確認ください。

※締切直前はホームページへのアクセスが集中し、演題ページの動作が遅くなる場合があります。余裕をもってお早めにご応募頂きますようお願いいたします。

※女性会員の積極的な応募を期待します。

7月10日(火)午前10:00から10月3日(水)午前6:00までは新規登録期間です。削除することも可能です。また10月5日(金)午前6:00の修正締切りまでは演題の修正・削除ができます。締切り後は演題の登録、修正、削除等の操作は一切できません。なお、締切り直前はホームページへのアクセスが集中し、演題ページ動作が遅くなることが予想されますので、余裕をもってお早めにご応募くださるようお願いいたします。

ご使用になるコンピューター環境によってはホームページから登録できない可能性があります(例:ローカルネットへの外部からの侵入を防ぐためにファイアウォールが設定されている場合など)。ホームページから演題登録ができなかった場合でも特別な配慮は致しませんのでご注意ください。

3. 提出様式と発表形式

(1) 一般演題は、英文抄録で募集します。

(2) 抄録本文について

抄録本文(タイトル、著者名、所属機関名を除く)のワード数は260words以内とします。図表を含むこともできますが、GIF または JPEG 形式で10M バイト以下のもの1つに限ります(カラー可、縦長、横長いずれでも可)。図表を含む場合には本文のワード数は130words以内となります。

(3) 演題登録番号およびパスワード

演題を登録する際に、演題登録番号が自動的に割り当てられ、任意のパスワードを決めていただきます。演題登録番号とパスワードにて登録内容を何回でも変更することができます。パスワードの保存とその機密保持に関しては登録者の管理といたします。演題登録番号およびパスワードは登録演題内容の変更のほか、受領確認、採否確認にも必要ですので必ず記録しておいてください。パスワードを紛失した場合でも、セキュリティの関係から問い合わせには一切応じられませんのでご注意ください。

(4) 応募時に、発言言語については「日本語」「日本語または英語のどちらでもよい」のどちらかひとつを選択していただきます。

(5) 発表形式についても、口述またはポスターを選択できます。

(6) 一般演題の発表形式は、以下のように分けられます。

- ① Featured Research Session (英語発表希望者抄録のうち比較的高得点の演題から構成する)
- ② 一般口述発表 (発表希望言語により日本語または英語セッションに分ける)
- ③ ポスター発表 (発表希望言語により日本語または英語セッションに分ける)
- (7) 発表言語は、原則として、応募時の希望通りとします。ただし、発表形式 (口述またはポスター) については最終的に学術集会事務局が調整、決定させていただきます。
- (8) なお、受理された抄録の演題名、所属、著者名、抄録本文については、投稿時のデータがそのまま抄録集に掲載されます。登録の際には、ホームページ上の注意事項をよく参照の上、入力してください。
- (9) 筆頭著者、共著者とも会員番号をご入力いただきます。誤った会員番号を入力しますと年会費の請求が生じる場合がありますのでご注意ください。なお、会員番号がご不明の際は、必ず (一社) 日本循環器学会事務局までお問い合わせください。
- (10) 抄録集にキーワード別検索のインデックスページを設けますので、正確なキーワードを選択してください。

4. 国内演者の応募資格

演題応募の時点で、筆頭著書および共著者は本学会会員であり、かつ2018年度会費納入者であることが必要です。(※学部学生、修士、初期研修医、外国人留学生はこの限りではありません。ただし、各種証明書のご提出をお願いいたします。演題登録ページからダウンロードください。)入会をご希望の方は、下記ホームページよりご入会の手続きをお願いいたします。なお、入会は、入会金2,000円および2018年度会費(正会員：15,000円、準会員：8,000円)のお振込みをもって完了します。

(一社) 日本循環器学会事務局 URL <http://www.j-circ.or.jp/form/nyukai.htm>

6. 演題登録時の倫理審査申告事項について

人を対象とした倫理研究については倫理教育の受講が必須となります。

詳細は第83回学術集会ホームページの演題募集ページにてご案内いたします。

7. 臨床研究の利益相反 (Conflict of Interest, COI と略す) について

- ・日本循環器学会の臨床研究の利益相反 (Conflict of Interest, COI と略す) に関する共通指針と細則に基づき、共同演者を含めて発表者全員は、配偶者、一親等の親族、生計を共にする者も含めて、当該演題発表に関して、「臨床研究に関連する企業、法人組織や営利を目的とした団体」との経済的な関係について過去3年間における COI 状態の有無を、抄録登録時に自己申告をしてください。
- ・共同演者の COI 申告については、演題登録時に登録された共同演者のメールアドレス宛に申告画面の URL が配信されますので、URL から自己申告をしてください。
- ・筆頭発表者は共同演者も含めて該当する COI 状態について、発表スライドの最初 (または演題・発表者などを紹介するスライドの次) に、あるいはポスターの最後に開示が必要となります。

8. 注意事項

- (1) たばこ関連企業から資金を受けた研究についての演題は受理しません。
- (2) 同一筆頭演者の演題登録は10題以下とします。11題以上の登録があった場合は、全ての登録演題を取り消します。
- (3) 国内の他学会または学会誌にて既に発表された演題と明らかに同一と認めた演題は、演題採択の前後を問わず、取り消しとします。
- (4) 異なるカテゴリーで同じ内容の演題が重複登録された場合は、採択演題発表の前後を問わず、いずれの演題も取り消します。
- (5) 演題の取り消しは、会期初日の2ヶ月前 (2019年1月28日) までに連絡をいただいた場合に限り受理します。以後 (2019年1月29日～) については、発表業績として取り扱うこととし、取り消しは致しかねます。
- (6) 演題登録に関する問い合わせ

ホームページによる演題登録に関するお問い合わせは、(一社) 日本循環器学会事務局まで E-mail または Fax にてご連絡ください。

一般社団法人 日本循環器学会 担当：吉浜・目黒・西口
E-mail: jcs-endai@j-circ.or.jp Tel: 03-5501-0862 Fax: 03-5501-98555

9. 演題受領通知および演題採否通知

演題受領通知，並びに演題採否通知のはがきは送付いたしません．演題受領の有無は学会ホームページの演題登録画面にて，演題登録番号，パスワードを入力してご確認ください．ただし，演題登録時に E-mail アドレスを入力された方には E-mail でも受領通知が届きます．採択された演題は，**2018年12月20日(木)正午**に登録番号，採択演題名，筆頭演者名をホームページでカテゴリー別に掲示します．また，登録された E-mail アドレス宛に2018年12月20日(木)までに日程通知を送付いたしますので，ご確認ください．

10. 演題の採否決定

申込演題の採否は会長が委嘱する査読者の採点に基づいて会長が決定します．

チーム医療セッション演題募集要項

〈チーム医療セッション概要〉

第83回日本循環器学会学術集会では、コメディカルスタッフを対象としたセッションを開催致します。チーム医療に関わるスタッフが中心となる一般演題(口述・ポスター)、シンポジウム、そして専門家による教育講演が行われます。なお、コメディカル賞審査講演において優秀演題を選定し、表彰致します。多数の演題応募とご参加をお待ち申し上げます。

参加資格

チーム医療スタッフ：看護師、保健師、薬剤師、理学療法士、作業療法士、言語聴覚士、臨床工学技士、診療放射線技師、臨床検査技師、栄養士、救急救命士、医療ソーシャルワーカー、他

※演題応募につきましてはすべての方にご応募頂けますが、可能な限り正会員または準会員へのご入会をお願い致します。

正会員または準会員になりますと、コメディカル賞へ応募いただけるようになります。

参加費

7,000円(事前申込：5,000円)(コメディカル職であることの証明書の提示が必要です)

※チーム医療セッション以外の同学術集会他セッションにもご参加頂けます。

募集演題

1. シンポジウム：5つのシンポジウムの演題を募集致します。

募集演題の詳細については随時ホームページ上に掲載致します。

2. 一般演題(口述・ポスター)：以下の演題を募集致します。

- | | | |
|-------------------|---------------------|--------------------|
| 1. 看護(急性期) | 8. 患者教育・カウンセリング | 15. 不整脈・アブレーション |
| 2. 看護(慢性期) | 9. クリティカルパス | 16. 非侵襲検査・エコー |
| 3. 薬剤・薬物療法 | 10. チーム医療 | 17. 画像診断(CT.MR.RI) |
| 4. 食事指導・栄養管理 | 11. 医療倫理・医療安全 | 18. 放射線防護 |
| 5. リハビリテーション・身体活動 | 12. 医療専門職の教育 | 19. 血液浄化・補助循環・呼吸管理 |
| 6. 心肺運動負荷試験 | 13. 救命救急・災害医療 | 20. その他 |
| 7. 事例・症例報告 | 14. 侵襲検査・血管内治療(冠動脈) | |

※募集演題につきまして、本要項から変更される場合があります。

最新情報は、随時ホームページからご確認頂きますようお願い致します。

〈演題募集要項〉

シンポジウムおよび一般演題での発表を希望する方は、以下の申込要項に従って応募してください。

1. 演題募集期間

シンポジウム 2018年7月10日(火)午前10:00～8月22日(水)午前6:00(時間厳守)

一般演題 2018年7月10日(火)午前10:00～10月5日(金)午前6:00(時間厳守)

※締切後は演題の登録・修正・削除などの操作は一切できません。

※午前6:00までに登録を完了させてください。完了できていない場合は登録となりません。

※締切直前はホームページへのアクセスが集中し、動作が遅くなり登録完了できないケースがあります。余裕を持ってお早めにご応募頂きますようお願い致します。

演題受付は2018年7月10日(火)午前10時より開始し、シンポジウムは8月22日(水)午前6時締め切り、一般演題は10月5日(金)午前6時に締め切ります。ローカルネットへの外部からの侵入を防ぐためにファイアウォールが設定されている場合など、ご使用のコンピュータ環境によってはホームページから登録できない場合もございます。

期間中は登録した演題を何度でも修正することができ削除も可能ですが、締め切り後は演題の登録、修正、削除は一切できません。また、締め切り直前はホームページのアクセスが集中し、演題登録画面の動作が遅くなることが予想されますので、余裕をもってお早めにご応募くださいますようお願い致します。ホームページから演題登録ができなかった場合、特別の配慮は致しませんのでご注意ください。

2. 提出様式と発表形式

- 1) 演題は、第83回日本循環器学会学術集会ホームページ(<http://www.congre.co.jp/jcs2019/>)から応募要項に従ってオンライン登録してください。
- 2) 抄録本文(タイトル、著者名、所属機関名を除く)は、全角650字を目安としてください。ただし図表がある場合は全角430字以内になります。抄録タイトルは69字までとします。
- 3) 受理された抄録のタイトル、著者名、所属機関名、抄録本文は、投稿時のデータがそのまま抄録集に掲載されます。登録の際には、ホームページ上の注意事項をよく参照のうえ、入力してください。
- 4) 発表形式(シンポジウム／一般演題(口述・ポスター))の決定については、日本循環器学会チーム医療委員会にご一任ください。
- 5) 演題を登録する際、演題登録番号が自動的に割り当てられます。締切日までは、登録内容を何度でも修正・変更することができます。演題登録番号、個人IDおよびパスワードは登録演題内容の変更のほか、受領確認、採否確認にも必要ですので必ず記録しておいてください。パスワードの保存とその機密保持に関しては登録者の管理と致します。パスワードを紛失した場合でも、セキュリティの関係からお問い合わせには一切応じられませんのでご注意ください。
- 6) 演題の取り消しは、会期初日の2ヶ月前(2018年1月28日)までに連絡があった場合に限り受理します。以後につきましては、発表業績として取り扱うこととし、取り消しは致しかねます。
- 7) 演題登録に関するお問合せ

第83回日本循環器学会学術集会 運営準備室 株式会社コングレ
〒102-8481 東京都千代田区麹町5-1 弘済会館ビル6階
TEL: 03-5216-5318 FAX: 03-5216-5552 E-mail: jcs2019@congre.co.jp

3. 臨床研究の利益相反(Conflict of Interest, COI と略す)について

- 日本循環器学会の臨床研究の利益相反(Conflict of Interest, COI と略す)に関する共通指針と細則に基づき、共同演者を含めて発表者全員は、配偶者、一親等の親族、生計を共にする者も含めて、当該演題発表に関して、「臨床研究に関連する企業、法人組織や営利を目的とした団体」との経済的な関係について過去3年間におけるCOI状態の有無を、抄録登録時に自己申告をしてください。
- 共同演者のCOI申告については、演題登録時に登録された共同演者のメールアドレス宛に申告画面のURLが配信されますので、URLから自己申告をしてください。
- 筆頭発表者は共同演者も含めて該当するCOI状態について、発表スライドの最初(または演題・発表者などを紹介するスライドの次)に、あるいはポスターの最後に開示が必要となります。

4. 演題受領通知および演題採否通知

演題受領の有無は学術集会ホームページの演題登録画面にて、演題登録番号、パスワードを入力してご確認ください。登録されたE-Mailでも受領通知が届きます。

演題採否通知は登録されたE-Mailアドレス宛に2018年12月に送付致しますので、必ずE-Mailアドレスをご登録ください。

(一社)日本循環器学会事務局 担当: 新井・天野
E-Mail: webmaster@j-circ.or.jp / TEL: 03-5501-0861 / FAX: 03-5501-9855

Late Breaking Clinical Trials 演題募集要項

1. 演題応募方法

第83回日本循環器学会学術集会では、セッション「Late Breaking Clinical Trials」を開催いたします。演題応募される方は、第83回日本循環器学会学術集会ホームページ (<http://www.congre.co.jp/jcs2019>) から演題登録用ページにアクセスして登録してください。

2. 演題募集期間

2018年9月3日(月)午前10:00~10月24日(水)17:00 必着(時間厳守)

※応募演題には共著者を含めて、COI 申告が必要となり、共著者には COI 申告登録依頼メールが配信されます。COI 申告がない共著者は、採択された抄録には共著者としてお名前が掲載されません。

共著者の COI 申告のみ2018年11月1日(木)17:00まで受け付けます。

※締切後は演題の登録、修正、削除などの操作は一切できません。

※17:00に登録(修正)途中の場合においても、登録(修正)完了できません。

必ず17:00までに登録完了するよう、予めスケジュールをご確認下さい。

※締切直前はホームページへのアクセスが集中し、演題ページの動作が遅くなる場合があります。余裕をもってお早めにご応募頂きますようお願いいたします。

3. 応募内容

ここでの Clinical Trial とは、ヒトを対象とする医学研究で、予防、診断または治療法に関する介入試験を指します。医薬品又は医療機器を用いた介入が主体ですが、それ以外の食事・運動・リハビリ等による介入も含むことにいたします。例として、薬剤を用いたランダム化比較試験などが挙げられます。介入のない前向き観察研究は、Cohort Study で扱います。

応募内容は、本学会で初めて結果を公表されるもので、かつ他の学会に発表または応募をされていない Clinical Trial を最優先いたします。ただし、既に発表されたものであっても、本学会で改めて発表を希望される Trial につきましても採択を考慮いたしますので、奮ってご応募ください。

4. 抄録内容

抄録の内容は、今回初めて発表される場合は、背景、目的、方法、デザイン等のみで結構です。結果や結論は必ずしも記載する必要はありませんが、最終登録症例数あるいは直近の登録症例数は必ず明記して下さい。採用された場合でも抄録は一切公開いたしません。

なお、採択された演題については、公開用に簡単な要約の執筆をご依頼いたします。

5. 提出様式

英文抄録を募集します。抄録本文(タイトル、著者名、所属機関名を除く)のワード数は260words以内、タイトルのワード数は20words以内とします。図表を含むこともできますが、GIF または JPEG 形式で10Mバイト以下のもの1つに限ります(カラー可、縦長、横長いずれでも可)。図表を含む場合には本文のワード数は170words以内とします。なお、受理された抄録の演題名、所属、著者名については、投稿時のデータがそのままプログラム集に掲載されます。登録の際には、演題登録ページ中の注意事項をよくご参照の上、入力してください。

6. 応募資格・条件

演題応募の時点で、筆頭著書および共著者は本学会会員であり、かつ2018年度会費納入者であることが必要です。(※学部学生、修士、初期研修医、外国人留学生はこの限りではありません。ただし、各種証明書のご提出をお願いいたします。演題登録ページからダウンロードください。)入会をご希望の方は、下記ホームページよりご入会の手続きをお願いいたします。なお、入会は、入会金2,000円および2018年度会費(正会員:15,000円、準会員:8,000円)のお振込みをもって完了します。

(一社)日本循環器学会事務局 URL <http://www.j-circ.or.jp/form/nyukai.htm>

ただし、臨床試験実施参加者は必ずしも会員である必要はありません。

また、採択演題の中から編集委員会の選考を経た数件の研究に対して、Circulation Journal への論文投稿を依頼することとなります。Late Breaking Clinical Trials の演題応募に際しては、抄録が編集委員会の選考資料となることにご同意いただいたものとさせていただきますので、ご了承ください。なお Circulation Journal への投稿は任意であり、ご辞退されても演題採択結果には影響いたしません。

7. 演題登録時の倫理審査申告事項について

人を対象とした倫理研究については倫理教育の受講が必須となります。

詳細は第83回学術集会ホームページの演題募集ページにてご案内いたします。

8. 臨床研究の利益相反 (Conflict of Interest, COI と略す) について

- 日本循環器学会の臨床研究の利益相反 (Conflict of Interest, COI と略す) に関する共通指針と細則に基づき、共同演者を含めて発表者全員は、配偶者、一親等の親族、生計を共にする者も含めて、当該演題発表に関して、「臨床研究に関連する企業、法人組織や営利を目的とした団体」との経済的な関係について過去3年間に於ける COI 状態の有無を、抄録登録時に自己申告をしてください。
- 共同演者の COI 申告については、演題登録時に登録された共同演者のメールアドレス宛に申告画面の URL が配信されますので、URL から自己申告をしてください。
- 筆頭発表者は共同演者も含めて該当する COI 状態について、発表スライドの最初(または演題・発表者などを紹介するスライドの次)に、あるいはポスターの最後に開示が必要となります。

9. たばこ関連企業から資金を受けた研究についての演題は受理しません。

10. 採否通知

採択演題は2018年12月中旬までに E-mail にてご連絡いたします。

11. 開催要領および発表形式

開催要領・発表形式は後日発表いたします。

12. その他

- 演者・共同演者は COI には十分ご注意ください。
- 演題の取り消しは、会期初日の2ヶ月前(2019年1月28日)までに連絡をいただいた場合に限り受理します。以後(2019年1月29日～)については、発表業績として取り扱うこととし、取り消しは致しかねます。

Late Breaking Cohort Studies 演題募集要項

1. 演題応募方法

第83回日本循環器学会学術集会では、セッション「Late Breaking Cohort Studies」を開催いたします。演題応募される方は、第82回日本循環器学会学術集会ホームページ (<http://www.congre.co.jp/jcs2019>) から演題登録用ページにアクセスして登録してください。

2. 演題募集期間

2018年9月3日(月)午前10:00～10月24日(水)17:00 必着(時間厳守)

※応募演題には共著者を含めて、COI 申告が必要となり、共著者にはCOI 申告登録依頼メールが配信されます。COI 申告がない共著者は、採択された抄録には共著者としてお名前が掲載されません。

共著者の COI 申告のみ2018年11月1日(木)17:00まで受け付けます。

※締切後は演題の登録、修正、削除などの操作は一切できません。

※17:00に登録(修正)途中の場合においても、登録(修正)完了できません。

必ず17:00までに登録完了するよう、予めスケジュールをご確認下さい。

※締切直前はホームページへのアクセスが集中し、演題ページの動作が遅くなる場合があります。余裕をもってお早めにご応募頂きますようお願いいたします。

3. 応募内容

ここでいう Cohort Study とは、前向きの疫学研究を指します。地域や職域集団を追跡する研究のみだけでなく、医療機関において特定の疾患群や治療群をレジストリ登録し、イベントの発生とその要因の関係を前向きに調べる観察研究もここで扱うことにいたします。

応募内容は、本学会で初めて結果を公表されるもので、かつ他の学会に発表または応募をされていない Cohort Study を最優先いたします。ただし、既に発表されたものであっても、本学会で改めて発表を希望される Study につきましても採択を考慮いたしますので、奮ってご応募ください。

4. 抄録内容

抄録の内容は、今回初めて発表される場合は、背景、目的、方法デザイン等のみで結構です。結果や結論は必ずしも記載する必要はありませんが、最終登録症例数あるいは直近の登録症例数は必ず明記して下さい。採用された場合でも抄録は一切公開いたしません。

なお、採択された演題については、公開用に簡単な要約の執筆をご依頼いたします。

5. 提出様式

英文抄録を募集します。抄録本文(タイトル、著者名、所属機関名を除く)のワード数は260words以内、タイトルのワード数は20words以内とします。図表を含むこともできますが、GIF または JPEG 形式で10Mバイト以下のもの1つに限ります(縦長、横長いずれでも可)。図表を含む場合には本文のワード数は170words以内とします。なお、受理された抄録の演題名、所属、著者名については、投稿時のデータがそのままプログラム集に掲載されます。登録の際には、演題登録ページ中の注意事項をよくご参照の上、入力してください。

6. 応募資格・条件

演題応募の時点で、筆頭著書および共著者は本学会会員であり、かつ2018年度会費納入者であることが必要です。(※学部学生、修士、初期研修医、外国人留学生はこの限りではありません。ただし、各種証明書のご提出をお願いいたします。演題登録ページからダウンロードください。)入会をご希望の方は、下記ホームページよりご入会の手続きをお願いいたします。なお、入会は、入会金2,000円および2017年度会費(正会員:15,000円、準会員:8,000円 支部年会費含む)のお振込みをもって完了します。

(一社)日本循環器学会事務局 URL <http://www.j-circ.or.jp/form/nyukai.htm>

ただし、臨床試験実施参加者は必ずしも会員である必要はありません。

また、採択演題の中から編集委員会の選考を経た数件の研究に対して、Circulation Journal への論文投稿を依頼することとなります。Late Breaking Cohort Studies の演題応募に際しては、抄録が編集委員会の選考資料となることにご同意いただいたものとさせていただきますので、ご了承ください。なお Circulation Journal への投稿は任意であり、ご辞退されても演題採択結果には影響いたしません。

7. 演題登録時の倫理審査申告事項について

人を対象とした倫理研究については倫理教育の受講が必須となります。

詳細は第83回学術集会ホームページの演題募集ページにてご案内いたします。

8. 臨床研究の利益相反 (Conflict of Interest, COI と略す) について

- 日本循環器学会の臨床研究の利益相反 (Conflict of Interest, COI と略す) に関する共通指針と細則に基づき、共同演者を含めて発表者全員は、配偶者、一親等の親族、生計を共にする者も含めて、当該演題発表に関して、「臨床研究に関連する企業、法人組織や営利を目的とした団体」との経済的な関係について過去3年間に於ける COI 状態の有無を、抄録登録時に自己申告をしてください。
- 共同演者の COI 申告については、演題登録時に登録された共同演者のメールアドレス宛に申告画面の URL が配信されますので、URL から自己申告をしてください。
- 筆頭発表者は共同演者も含めて該当する COI 状態について、発表スライドの最初(または演題・発表者などを紹介するスライドの次)に、あるいはポスターの最後に開示が必要となります。

9. たばこ関連企業から資金を受けた研究についての演題は受理しません。

10. 採否通知

採択演題は2018年12月中旬に E-mail にてご連絡いたします。

11. 開催要領および発表形式

開催要領・発表形式は後日発表いたします。

12. その他

- 演者・共同演者は COI には十分ご注意ください。
- 演題の取り消しは、会期初日の2ヶ月前(2019年1月28日)までに連絡をいただいた場合に限り受理します。以後(2019年1月29日～)については、発表業績として取り扱うとし、取り消しは致しかねます。

学会賞募集スケジュールについて

1. 募集する賞について

日本心臓財団佐藤賞
Young Investigator's Award
Basic Research 部門 / Clinical Research 部門
CPIS 賞
国際留学生 Young Investigator's Award
心臓血管外科賞
小児循環器賞
循環器再生医科学賞
臨床研究部門, 基礎研究部門
女性研究者奨励賞
循環器臨床研究奨励賞
臨床研究部門, 症例報告部門
循環器イメージング賞

2. 募集スケジュールについて

2018年 6 月中旬	応募要項の公開
※第83回学術集会ホームページにて公開致します.	
8 月中旬～ 9 月中旬	応募書類受付
12月下旬	結果通知
2019年 3 月30日(土)	授賞式(第83回学術集会期間中 2 日目)

第9回日本循環器学会コメディカル賞募集要項

●趣 旨

日本循環器学会では、チーム医療におけるコメディカルスタッフとしての活躍を期待し、循環器医療に関連する研究を奨励することを目的として、「日本循環器学会コメディカル賞」を設け、優秀演題を顕彰する。

●対 象

- ・第83回日本循環器学会学術集会のチーム医療セッション一般演題に演題を提出し、かつコメディカル賞への応募を希望する者
- ・筆頭著者が応募時点で日本循環器学会正会員または準会員であること
- ・倫理指針に則った演題であること
- ・過去に日本循環器学会コメディカル賞の最優秀賞を受賞された者は除く

●選考方法

- 1) 第一次審査…下記20カテゴリーを2つの分野に分けて書類選考を行い、分野ごとに6演題、合計12演題を選出する。なお、選考の2分野について公表は行わない。
- 2) 第二次審査…学術集会にて審査講演会(口述発表・日本語)を実施し、2分野ごとに原則、最優秀賞1名、優秀賞2名、奨励賞3名の計6名(合計12名)を決定する。

●応募方法と提出書類

チーム医療セッション一般演題募集要項の演題提出方法に記載してある応募要領に従って、オンライン登録を行う。

チーム医療セッション一般演題およびコメディカル賞のカテゴリーは下記の通りとする。

- | | | |
|-------------------|---------------------|--------------------|
| 1. 看護(急性期) | 8. 患者教育・カウンセリング | 15. 不整脈・アブレーション |
| 2. 看護(慢性期) | 9. クリティカルパス | 16. 非侵襲検査・エコー |
| 3. 薬剤・薬物療法 | 10. チーム医療 | 17. 画像診断(CT.MR.RI) |
| 4. 食事指導・栄養管理 | 11. 医療倫理・医療安全 | 18. 放射線防護 |
| 5. リハビリテーション・身体活動 | 12. 医療専門職の教育 | 19. 血液浄化・補助循環・呼吸管理 |
| 6. 心肺運動負荷試験 | 13. 救命救急・災害医療 | 20. その他 |
| 7. 事例・症例報告 | 14. 侵襲検査・血管内治療(冠動脈) | |

●第一次審査結果の通知

2018年12月に第一次審査通過者に通知する。

●表 彰

第83回日本循環器学会学術集会において、審査結果を公表し、賞の贈呈を行う。

●副 賞

分野毎に賞状および奨励金(最優秀賞：10万円、優秀賞：5万円、奨励賞：なし)を授与する。

●お問合せ先

日本循環器学会事務局 チーム医療委員会担当

TEL：03-5501-0861 FAX: 03-5501-9855 E-mail：webmaster@j-circ.or.jp

以上

2018年度日本循環器学会基礎研究助成募集要項

●趣 旨

日本循環器学会では、2016年12月16日に脳卒中と循環器病克服5カ年計画を策定した。5戦略として「臨床・基礎研究の強化」・「人材育成」を制定し、その一環として、今後期待される若手の基礎研究へ助成をする。

●対 象

- 1) 国内の基礎研究に貢献が期待される研究者であること。
- 2) 循環器の基礎研究の分野で、新規性と独創性が高く、さらに大きな研究成果が期待できる研究であること。

●応募資格

- 1) 申請時において、日本循環器学会会員(正会員または準会員)であること。
- 2) 2018年4月1日時点で満40歳未満の者。
- 3) 過去に本助成金から助成を受けていないこと。
- 4) 国内外問わず他学会及び財団から同様の目的で助成金を受けている場合は対象外とする。
- 5) 1施設(教室)からの複数応募は本助成に限り妨げない。

●選考方法

学術委員会で選出された選考委員の書類選考による。受賞者は毎年、最大5名とする。

●応募方法と提出書類：1)～3)については、フォーマット1へ記載下さい。4)についてはフォーマット2へ記載下さい。

※応募書類は、第2回日本循環器学会基礎研究フォーラムのホームページから書類をダウンロードし、ご応募ください。

- 1) 履歴書
- 2) ①研究の背景・目的 ②研究計画・方法 ③期待される成果・意義 ④研究期間 ⑤これまでに受けた研究費を記載した申請書
- 3) 研究業績(論文20編以内、うち関連の深い論文に*を記載してください。)
記載方法：Name, Title, Journal, Volume, Page, Yearの順に記載。
- 4) 研究指導責任者証明書

●応募期間：2018年4月9日(月)～2018年6月5日(火)※15:00必着(E-mail可)

●選考発表

第1回日本循環器学会基礎研究フォーラムにおいて、研究概要の発表を頂く。

※2年後の日本循環器学会基礎研究フォーラム(第4回基礎研究フォーラム)で成果発表を行う。

●助 成：奨励金(200万円)×最大5名

- ・使途明細表を提出頂く。(採択後にデータにてお送り致します。)

●論文投稿の際における謝辞について

- ・論文投稿の際は、下記の通り Acknowledgment(謝辞)をご記載頂きますようお願い致します。

謝辞：Acknowledgment(謝辞)

【英文】：This work was supported by the Grant for Basic Research of the Japanese Circulation Society (2018)

【和文】：本研究は2018年度基礎研究助成を受けたものです。

●問い合わせ先

(一社)日本循環器学会(JCS)事務局：企画グループ

〒100-0011 東京都千代田区内幸町1-1-1 帝国ホテルタワー18階

TEL：03-5501-0864 FAX: 03-5501-9855 E-Mail: jcs-bcwr@j-circ.or.jp

2018年度日本循環器学会医師臨床研究助成募集要項

●趣 旨

日本循環器学会では2016年12月16日制定の脳卒中と循環器病克服5カ年計画を策定した。5戦略の1つとして策定された「人材育成」を強化するため今後活躍が期待される若手医師研究者による臨床研究を助成する。

●対 象

- 1) 国内において臨床研究に貢献が期待される医師研究者であること。
- 2) 臨床研究の対象疾患は5カ年計画に定められた重要3疾病(脳卒中, 心不全, 血管病)とする。
- 3) 応募者が主体的に研究責任者または研究分担者をつとめる研究実施計画書が作成されている臨床研究であること(研究実施計画書を添付)。
- 4) 原則, 薬剤の有効性や安全性を評価する臨床研究は原則対象としない。

●応募資格

- 1) 申請時において日本循環器学会会員(正会員)であること。
- 2) 2019年3月31日時点で満40歳未満であること。
- 3) 研究責任者または研究分担者として臨床研究を実施した実績を有すること(代表的な臨床研究に関する研究実施計画書と倫理審査委員会の承認文書を添付する。今回申請する研究も倫理審査委員会の承認を得ているものは実績に含めてよい)。
- 4) 過去に本助成金から助成を受けていないこと。
- 5) 国内外問わず他の公的資金, 学会ならび財団から同様の目的で助成金を受けている場合は対象外とする。
- 6) 1施設(教室, 診療科や講座など)からの応募は1件とする。

●選考方法: 学術委員会選考委員会の書類選考による。受賞者は毎年, 最大3名とする。

●助 成: 奨励金(200万円)×最大3名

●応募方法と提出書類:

1)および4)については, 所定フォーマットで作成し, 原本1部と1)~5)のPDFデータ(捺印有)をDiskに格納し, 本会事務局宛に郵送すること(メール添付応募不可)。なお, 応募書類は返却しない。

※所定フォーマットは日本循環器学会ホームページのお知らせの各助成公募からダウンロードしてください。

- 1) 履歴書, 研究テーマ
- 2) 今回の応募研究に関する研究実施計画書(所属施設の指定の様式でよい)。
応募者本人は研究分担者でも可。
- 3) 応募者が過去において研究責任者または研究分担者をつとめた臨床研究(代表的1件)の研究実施計画書と倫理審査委員会の承認文書(所属施設の指定の様式でよい)。
- 4) 臨床研究に関する業績(論文10編以内)。
記載方法: Name, Title, Journal, Volume, Page, Yearの順に記載すること。
- 5) 研究指導責任者証明書(様式自由)。

●選考発表および結果報告

採択課題の発表は第83回日本循環器学会学術集会(2019年3月)において, また, 研究結果及び進捗状況は翌年の第84回日本循環器学会学術集会(2020年3月)において発表していただく。

※使途明細表を提出いただく(採択後にフォーマットをお送りいたします)。

●応募書類締切: 2018年9月27日(木)17時郵送必着

●お問合せ先・送付先

〒100-0011 東京都千代田区千代田1-1-1 帝国ホテルタワー18F

(一社)日本循環器学会事務局 学術委員会

「医師臨床研究助成」

TEL: 03-5501-0862 E-mail: meeting@j-circ.or.jp

2018年度日本循環器学会メディカルスタッフ(医師を除く医療専門職)研究助成募集要項

●趣 旨

日本循環器学会では2016年12月16日制定の脳卒中と循環器病克服5カ年計画を策定した。5戦略の1つとして策定された「人材育成」を強化するため今後活躍が期待されるメディカルスタッフ(医師を除く医療専門職)による臨床研究を助成する。

●対 象

- 1) 国内において臨床研究に貢献が期待されるメディカルスタッフであること。
- 2) 研究の対象疾患は5カ年計画に定められた重要3疾病(脳卒中、心不全、血管病)とする。

●応募資格

- 1) 申請時において日本循環器学会会員(正会員または準会員)であること。
- 2) 医師以外の医療専門職者であり、申請時において、大学院修士課程もしくは博士課程に在籍中あるいは卒業後3年以内かそれ相当に準ずるもの。または、それと同等の能力を有すると認められる者。
- 3) 過去に本助成金から助成を受けていないこと。
- 4) 国内外問わず他学会及び財団から同様の目的で助成金を受けている場合は対象外とする。
- 5) 1施設(教室、診療科や部門など)からの応募は1件とする。

●選考方法

学術委員会選考委員会の書類選考による。受賞者は毎年、最大3名とする。

●助 成：奨励金(50万円)×最大3名

●応募方法と提出書類：

1)～3)については、所定フォーマットで作成し、原本1部と1)～4)のPDFデータ(捺印有)をDiskに格納し、本会事務局宛に郵送すること(メール添付応募不可)。なお、応募書類は返却しない。

※所定フォーマットは日本循環器学会ホームページのお知らせの各助成公募からダウンロードしてください。

- 1) 履歴書、研究テーマ
- 2) ①研究の背景・目的 ②研究計画・方法 ③期待される成果・意義 ④研究期間 ⑤これまでに受けた研究費。
- 3) 学会発表及び研究業績(論文5編以内、うち関連の深い論文に*を記載すること。)
記載方法：Name, Title, Journal, Volume, Page, Yearの順に記載する。
- 4) 研究指導責任者証明書(様式自由)。

●選考発表および結果報告

採択課題の発表は第83回日本循環器学会学術集会(2019年3月)において、また、研究結果及び進捗状況は翌年の第84回日本循環器学会学術集会(2020年3月)において発表していただく。

※使途明細表を提出いただく(採択後にフォーマットをお送りいたします)。

●応募書類締切：2018年9月27日(木)17時郵送必着

●お問合せ先・送付先

〒100-0011 東京都千代田区内幸町1-1-1 帝国ホテルタワー18F

(一社)日本循環器学会事務局 学術委員会

「医師臨床研究助成」

TEL：03-5501-0862 E-mail：meeting@j-circ.or.jp

2018年度日本循環器学会留学支援助成募集要項

【趣旨】

日本循環器学会は、第73回日本循環器学会総会・学術集会(会長：松崎益徳)を記念し、海外留学する若手研究者の経済的支援を通じて、学術集会の発展、医学研究の振興を願って「留学支援基金」を設定する。

【対象】

2019年度に海外施設へ留学、将来的に日本に帰国し、循環器領域の進歩に著しい貢献が期待される研究者とする。

【助成額】

300万円を支援金として本人宛に交付する。

【応募資格】

次の事項のすべてを満たしている者

1. 申請時において日本循環器学会の5年以上の会員歴がある会員(正会員または準会員※)であり、会費を完納した満40歳未満の者(2019年4月1日時点での年齢)。
※なお、医師は準会員にはなりません。ご注意の程お願いいたします。
2. 留学期間は1年以上であること。
3. 2019年4月1日以降、2020年3月31日までに留学を開始すること。
※上記留学開始期間以前に出発する場合の応募は認めない。
※選考決定後、留学前に留学先を変更した場合、取消すこともあり得る。
4. 過去に本基金から助成を受けていないこと。
5. 留学に際して、受入側からの支援が十分でなく、国内外問わず他学会および財団から同様の目的で助成を受けていないこと。
6. 他の機関に申請している場合、その旨申請書へ記入すること。(なお、他の機関に助成を申請していても採点には考慮しないので正確に記入すること)
7. 他の機関との重複授与は認めない。

【選考方法】

公募とし、学術集会運営委員会において書類審査を行い、必要な手続きを経て応募者に通知する。助成を受ける者は1名とし、応募は1施設からは1名とする。

【応募方法】

以下の6点の書類を作成し、全書類を原本1部とコピー12部を各セットにして、日本循環器学会事務局に送付すること。なお、応募書類は返却しない。

※所定用紙は学会ホームページ <http://www.j-circ.or.jp/index.htm> の「留学支援助成」からダウンロードしてください。

- ①履歴書(所定用紙)
- ②申請書(所定用紙)
- ③推薦理由書(所定用紙、国内所属機関の責任者より推薦理由の記載を要する)
- ④過去5年の英文論文業績目録

※10月18日(木)17:00時点での業績に限ります。

締切日までに公表(オンライン含む)されていない論文は、受理証明書を添付して下さい。

- ⑤先方の留学機関からの留学承諾書(Letter、主な往復文書等)のコピー
- ⑥受入先からの留学期間中の給与支給の有無及び支給額が記載されている書類

【締切】

2018年10月18日(木)17:00(期日厳守、必着)

※書類が完備していない場合申請書を受理できません。提出の際は十分にご確認ください。

【対象者の公表】

2018年12月下旬に応募者に結果を通知する。また、対象者の氏名、所属、研究テーマを当ホームページに公表する。

【成果の報告】

1. 留学期間終了後3ヵ月以内に報告書を日本循環器学会に提出する。
2. 留学期間終了後の年次学術集会時において留学成果の発表を行う。
3. 留学期間中の研修に関して論文等に公表する場合は「日本循環器学会留学支援助成」による旨を書き添えること。

【宛先・問い合わせ】

(一社)日本循環器学会事務局 担当：吉浜

〒100-0011 東京都千代田区内幸町1-1-1 帝国ホテルタワー18F

TEL: 03-5501-0862 / FAX: 03-5501-9855 / E-mail: meeting@j-circ.or.jp

循環器専門医制度

専門医制度委員会

【新専門医制度対応】2019年度研修・研修関連施設申請受付けについて

2018年4月から新専門医制度での基本領域研修が始まり、循環器領域でも2019年4月から開始する予定です。

2018年9月頃には、新専門医制度に対応した研修が可能な施設を専攻医に周知するため、例年10月であった申請時期を早め、2019年度申請では下記とします。

申請期間：2018年5月7日(月)～7月2日(月)

また、現在の制度で研修を行っている専攻医への影響を最小限に抑えるため、数年は旧制度と新制度を両方運用します。

旧制度…1990年から行っている学会の施設認定。今後も数年は継続する。

新制度…日本専門医機構が示している施設認定。2019年度申請から受付けを開始する。

申請は、制度が異なりますのでそれぞれの制度への申請が必要ですが、申請書1枚で両制度での申請が可能です。

要項については2種類用意しており、旧制度で偶数年度認定を受けているか奇数年度認定を受けているかによって内容が異なります。次頁以降にそれぞれ掲載していますので、よくご確認ください。

2018年度認定施設(認定期間が2018年4月～2020年3月の施設)においては、今回の申請では旧制度への申請は不要ですが、新制度での認定を希望される場合は必ず申請が必要です。

申請方法：申請書を当会HPからダウンロードし、必要事項を記入の上、5月7日(月)～7月2日(月)の間に当会事務局へ郵送

詳細は4月下旬に旧制度認定施設の申請者へ書類(試験要項、申請書(見本)、研修カリキュラム)でお送りしておりますが、当会HPでも同じ内容を公表しておりますので、新規申請を希望される施設や書類が届かない場合はご確認ください。また、新専門医制度(施設申請)についての説明ビデオも掲載しておりますので、併せてご利用ください。

2019年度研修・研修関連施設 指定申請要項

旧制度で奇数年認定(2017年4月1日～2019年3月31日)の認定を受けている施設及び新規申請用の要項です。
(偶数年認定の要項は別になります)

こちらは2019年度認定の施設申請要項となります。従来行っておりました施設申請とは異なる箇所もありますので、下記をよく確認いただきご申請ください。

はじめに(重要)

2019年度認定からは、現在研修中の先生への影響を最小限に抑えるため、数年は新旧両方の制度を認定します。2019年度認定では、「新・旧制度両方に申請する」「新制度のみ申請する」「旧制度のみ申請する」の3種類の申請を受け付けます。今までの学会認定の施設申請(旧制度)と新専門医制度対応の施設申請(新制度)を1部の申請書で両方に申請することができます。いずれは新制度へ移行することを検討しております。ただし、日本専門医機構からの指導等により変更の可能性はあります。当会としてはいずれの制度でも対応できるよう新旧両方の申請をされることをお勧めします。

下記が主な変更点となります。

- ・申請時期が変更されます。旧制度では毎年10月頃に申請を受け付けておりましたが、新制度では時期を早めて毎年5月から受け付けます。これは、施設が認定されるかどうかは専攻医にとって進路選択の重要な要素となるため、施設審査結果を毎年9月に発表するための措置です。
- ・新制度では認定期間が5年(旧制度は2年)となります。従いまして旧制度では2年ごとに提出いただいていた申請書が5年ごととなります。ただし、新制度では施設状況確認のため毎年簡単な内容変更書を提出いただきます。
- ・今年度は申請にシステムを使用しません(現在作成中)。本会ホームページ「循環器専門医制度」から「2019年度循環器専門医研修・研修関連施設の指定審査について」にアクセスして指定申請書(Excel)をダウンロードしてください。詳細については本会ホームページ掲載の申請書見本をご確認ください。

1. 日 程

申請のご案内：2018年4月

書類提出期間：2018年5月7日(月)～7月2日(月)消印有効

指定結果通知：2018年9月

- ・指定通知は、HPにて開示いたします。なお、指定不可の場合には、別途書面にて通知いたします。

2. 認定期間

◆新制度：2019年4月1日～2024年3月31日(5年間)※毎年、「内容変更書」で施設状況を確認します。

◆旧制度：2019年4月1日～2021年3月31日(2年間)

3. 申請資格

指定を希望する施設は、次の全てを充足することが必要です(旧制度は専門医制度規則第13条、新制度は循環器領域の専門医研修整備基準に準拠)。必要に応じて現地調査を行います。

◆新制度

A. 研修施設

- 1) カリキュラムを達成できるのに十分な症例を経験できること。
- 2) 循環器専門医2名以上(1名は指導医)が常勤し、指導体制が充分であること。
- 3) 研修カリキュラムを施行・修了可能な指導体制・設備が整っていること。
- 4) 指導方法、Faculty Developmentに関する講習の機会を提供できること。
- 5) メンタルヘルスに関する相談窓口を設置すること。
- 6) 専門医研修管理委員会を設置すること。

B. 研修関連施設

- 1) 循環器専門医1名以上が常勤すること。
- 2) 日本循環器学会が認定した研修施設と関係を有すること。
- 3) 指定研修施設と相談のうえ、研修カリキュラムの一部を受けもつこと。
- 4) 研修施設と関係したメンタルヘルスに関する相談窓口を設置すること。

- 5) 連絡する研修施設が管理する専門医研修管理委員会に属すること。

◆旧制度

A. 研修施設

- 1) 循環器系病床として常時30床以上を有すること。 ※1
- 2) 循環器専門医2名以上が常勤し、指導体制が充分であること。
- 3) 研修カリキュラムに基づく研修が可能な指導体制・設備が整っていること。 ※2

B. 研修関連施設

- 1) 日本循環器学会が指定した研修施設と連絡をもつこと。
- 2) 循環器系病床として常時15床以上を有すること。 ※1
- 3) 循環器専門医1名以上が常勤すること。
- 4) 指定研修施設と相談のうえ、研修カリキュラムの一部を受けもつこと。また、自施設でも基本的な研修が可能な設備が整っていること。 ※2

※1 循環器科、心臓血管外科、小児循環器科、CCUを含みます。ただし透析病床は含みません。

※2 設備状況の達成目標A項目が全て必要です。また、達成目標B項目についても審査・評価をいたします。

なお、専門医を目指す医師の研修のためには、研修カリキュラム達成度評価表の内容を満たすことが必要です。

循環器専門医研修施設・研修関連施設指定には、本学会学術委員会にて実施する「循環器疾患診療の実態調査※」にもご協力いただくことが条件です(2010年6月25日理事会承認)。

※循環器診療の質を向上させるための調査であり、集計データはHPにて公開しています。

4. 申請方法

1) 指定申請書のダウンロード

本会HP「循環器専門医制度」から「2019年度循環器専門医研修・研修関連施設の指定審査について」にアクセスし指定申請書(Excel)をダウンロードしてください。申請書は新制度・旧制度どちらも同じ様式ですが「研修施設用」と「研修関連施設用」に分かれていますのでご注意ください。

2) 指定申請書の記載

ダウンロードした指定申請書を印刷し、必要事項を記載の上署名・捺印してください。記載方法はHP掲載の申請書見本をご参照ください。なお、研修関連施設として申請する場合は、連絡する研修施設の責任者印も必要となります。

※申請書1枚目上部に申請を希望する制度(新制度・旧制度の両方あるいはどちらか)をチェックしてください。

3) 申請書の提出

申請書を下記提出先へ郵送してください。なお新制度・旧制度の両方に申請いただく場合でも1部で構いません。

- ・必要書類：研修施設または研修関連施設 指定申請書(HPよりダウンロード可能)

- ・提出先：日本循環器学会 専門医制度委員会

〒100-0011 東京都千代田区内幸町1-1-1 帝国ホテルタワー18F

TEL：03-5501-0864

5. 情報公開

研修施設・研修関連施設につきましては、以下の情報を当学会HPにて公開しますので、ご了承下さい。

- ・施設指定区分(新・旧/研修・関連)、施設番号、施設名称、所在地、電話番号、FAX番号
- ・施設長氏名、循環器専門医代表者

6. その他

- ・二重登録を防ぐため、同一施設において、複数の専門医がそれぞれ申請することはできません。
- ・施設申請に関する全ての連絡(問い合わせ・施設証送付など)についてE-mail・郵便などを循環器専門医代表者宛にお送りしますので、ご注意ください。

以上

2019年度研修・研修関連施設 指定申請要項

旧制度で偶数年認定(2018年4月1日～2020年3月31日)の認定を受けている施設用の要項です。(奇数年認定、新規認定の要項は別になります)

こちらは2019年度認定の施設申請要項となります。従来行っておりました施設申請とは異なる箇所もありますので、下記をよく確認いただきご申請ください。

はじめに(重要)

2019年度認定からは、現在研修中の先生への影響を最小限に抑えるため、数年は新旧両方の制度を認定します。2019年度認定では、「新・旧制度両方に申請する」「新制度のみ申請する」「旧制度のみ申請する」の3種類の申請を受け付けます。今までの学会認定の施設申請(旧制度)と新専門医制度対応の施設申請(新制度)を1部の申請書で両方に申請することができます。いずれは新制度へ移行することを検討しております。ただし、日本専門医機構からの指導等により変更の可能性はあります。

旧制度で偶数年認定(2018年4月1日～2020年3月31日)の施設は今回は新制度のみ申請ください。

下記が主な変更点となります。

- 申請時期が変更されます。旧制度では毎年10月頃に申請を受け付けておりましたが、新制度では時期を早めて毎年5月から受け付けます。これは、施設が認定されるかどうかは専攻医にとって進路選択の重要な要素となるため、施設審査結果を毎年9月に発表するための措置です。
- 新制度では認定期間が5年(旧制度は2年)となります。従いまして旧制度では2年ごとに提出いただいていた申請書が5年ごととなります。ただし、新制度では施設状況確認のため毎年簡単な内容変更書を提出いただきます。
- 今年度は申請にシステムを使用しません(現在作成中)。本会ホームページ「循環器専門医制度」から「2019年度循環器専門医研修・研修関連施設の指定審査について」にアクセスして指定申請書(Excel)をダウンロードしてください。詳細については本会ホームページ掲載の申請見本をご確認ください。

1. 日 程

申請のご案内：2018年4月

書類提出期間：2018年5月7日(月)～7月2日(月)消印有効

指定結果通知：2018年9月

- 指定通知は、HPにて開示いたします。なお、指定不可の場合には、別途書面にて通知いたします。

2. 認定期間

◆新制度：2019年4月1日～2024年3月31日(5年間)※毎年、「内容変更書」で施設状況を確認します。

◆旧制度(認定中)：2018年4月1日～2020年3月31日(2年間)

3. 申請資格

指定を希望する施設は、次の全てを充足することが必要です(旧制度は専門医制度規則第13条、新制度は循環器領域の専門医研修整備基準に準拠)。必要に応じて現地調査を行います。

◆新制度

A. 研修施設

- 1) カリキュラムを達成できるのに十分な症例を経験できること。
- 2) 循環器専門医2名以上(1名は指導医)が常勤し、指導体制が充分であること。
- 3) 研修カリキュラムを施行・修了可能な指導体制・設備が整っていること。
- 4) 指導方法、Faculty Developmentに関する講習の機会を提供できること。
- 5) メンタルヘルスに関する相談窓口を設置すること。
- 6) 専門医研修管理委員会を設置すること。

B. 研修関連施設

- 1) 循環器専門医1名以上が常勤すること。
- 2) 日本循環器学会が認定した研修施設と関係を有すること。
- 3) 指定研修施設と相談のうえ、研修カリキュラムの一部を受けもつこと。
- 4) 研修施設と関係したメンタルヘルスに関する相談窓口を設置すること。

5) 連絡する研修施設が管理する専門医研修管理委員会に属すること。

◆旧制度(※今回は申請不要です)

A. 研修施設

- 1) 循環器系病床として常時30床以上を有すること。 ※1
- 2) 循環器専門医2名以上が常勤し、指導体制が充分であること。
- 3) 研修カリキュラムに基づく研修が可能な指導体制・設備が整っていること。 ※2

B. 研修関連施設

- 1) 日本循環器学会が指定した研修施設と関係をもつこと。
- 2) 循環器系病床として常時15床以上を有すること。 ※1
- 3) 循環器専門医1名以上が常勤すること。
- 4) 指定研修施設と相談のうえ、研修カリキュラムの一部を受けもつこと。また、自施設でも基本的な研修が可能な設備が整っていること。 ※2

※1 循環器科、心臓血管外科、小児循環器科、CCUを含みます。ただし透析病床は含みません。

※2 設備状況の達成目標A項目が全て必要です。また、達成目標B項目についても審査・評価をいたします。

なお、専門医を目指す医師の研修のためには、研修カリキュラム達成度評価表の内容を満たすことが必要です。

循環器専門医研修施設・研修関連施設指定には、本学会学術委員会にて実施する「循環器疾患診療の実態調査※」にもご協力いただくことが条件です(2010年6月25日理事会承認)。

※循環器診療の質を向上させるための調査であり、集計データはHPにて公開しています。

4. 申請方法

1) 指定申請書のダウンロード

本会HP「循環器専門医制度」から「2019年度循環器専門医研修・研修関連施設の指定審査について」にアクセスし指定申請書(Excel)をダウンロードしてください。申請書は新制度・旧制度どちらも同じ様式ですが「研修施設用」と「研修関連施設用」に分かれていますのでご注意ください。

2) 指定申請書の記載

ダウンロードした指定申請書を印刷し、必要事項を記載の上署名・捺印してください。記載方法はHP掲載の申請書見本をご参照ください。なお、研修関連施設として申請する場合は、連絡する研修施設の責任者印も必要となります。

※申請書1枚目上部の「新制度のみ申請する」にチェックしてください。

3) 申請書の提出

申請書(1部)を下記提出先へ郵送してください。

- ・必要書類：研修施設または研修関連施設 指定申請書(HPよりダウンロード可能)

- ・提出先：日本循環器学会 専門医制度委員会

〒100-0011 東京都千代田区内幸町1-1-1 帝国ホテルタワー18F

TEL：03-5501-0864

5. 情報公開

研修施設・研修関連施設につきましては、以下の情報を当学会HPにて公開しますので、ご了承下さい。

- ・施設指定区分(新・旧/研修・関連)、施設番号、施設名称、所在地、電話番号、FAX番号
- ・施設長氏名、循環器専門医代表者

6. その他

- ・二重登録を防ぐため、同一施設において、複数の専門医がそれぞれ申請することはできません。
- ・施設申請に関する全ての連絡(問い合わせ・施設証送付など)についてE-mail・郵便などを循環器専門医代表者宛にお送りしますので、ご注意ください。

以上

2018年度 日本循環器学会認定循環器専門医資格認定審査について

I. 審査方法

書類審査及び筆記試験(書類審査合格者のみ筆記試験の受験資格を有する)

II. 受験資格

1. 次の5項を充足していること.

- 1) 日本国の医師免許証を有し、医師としての人格及び見識を備えていること.
- 2) 受験年度の4月1日現在、認定内科医／総合内科専門医／外科学会認定登録医／外科専門医／小児科専門医、いずれかの資格を取得していること.
- 3) 本学会正会員であり、通算して6年以上の正会員歴を有すること(※1).
- 4) 医師免許取得後、専門医試験日前日をもって満6年以上の臨床研修歴を有すること(※2). 6年のうち3年以上は本学会指定の研修施設で研修していること(※3). 2004年度(平成16年度)以降に医師免許を取得したものは、基本領域資格取得後、専門医試験日前日をもって満3年以上本学会指定の研修施設で研修していること(※3, ※4).
- 5) 「AHA ACLS プロバイダーコース」「AHA ACLS-EP コース」「AHA ACLS インストラクターコース」「AHA ACLS-EP インストラクターコース」のいずれかを受講し、受験年度の4月1日現在有効な認定を受けていること. また小児科系に限り「AHA PALS プロバイダーコース」「AHA PALS インストラクターコース」も同等資格として認める.

2. 審査料(※5)および年会費を2018年6月末までに完納していること.

3. 喫煙が心血管病の危険因子であることを認識し、自ら禁煙し且つ禁煙の啓発に努めること.

4. 試験の合格後、専門医名簿への公開に同意すること.

※1 2018年4月1日現在6年目で可. 2014年度以降の入会者は受験できません.

※2 2003年度以前に医師免許を取得した方は2年間のスーパーローテーションを含む.

※3 研修関連施設での研修期間は1/2に換算されます.

※4 2015年9月以降の基本領域資格取得者は満3年以上の研修歴が満たないため、今回受験できません.

※5 払込用紙は5月上旬に送付の予定です.

III. 申請方法

以下の書類を事務局まで郵送してください. ①～⑤はWEBを介して作成し、印刷して提出してください.

⑥はWEB上よりダウンロードして必要事項を記入して提出してください. ⑦～⑧はコピーを提出してください.

書類作成にあたり、当会HPの「診療実績表評価基準」「よくあるご質問」「申請書作成の手引き」等を必ず確認してください.

※症例や引用論文は原則として10年以内のものとします.

※手術症例は開胸・開腹を伴うものとします.

※提出書類で個人が特定できる情報(氏名, ID, 住所, 生年月日の日にち)には必ずマスキングをして下さい. マスキングされていない(視認できる)場合には、それだけで不合格になることがあります.

(①～⑧まで全ての書類を同封してお送りください)

- ① 循環器専門医資格認定審査申請書
- ② 診療実績表(A)受持入院患者一覧表
- ③ 診療実績表(B)研修記録
- ④ 診療実績表(C)手術所見, (D)外科手術記録, (E)剖検記録のいずれか
- ⑤ 研修(研修関連)施設在籍証明書
- ⑥ 循環器専門医研修カリキュラム達成度評価表
- ⑦ 基本領域の資格証書のコピー
- ⑧ 「AHA ACLS プロバイダー」「AHA ACLS-EP」「AHA ACLS インストラクター」「AHA ACLS-EP インストラクター」、また小児科系に限り「AHA PALS プロバイダー」「AHA PALS インストラクター」いずれかのカードのコピー

IV. 日 程

日 程	内 容
1月31日～3月30日 16:00まで	受験申請・申請書類作成期間(※1) <u>この期間以後の新規受験申請は受付不可</u>
4月1日～4月9日 消印有効	申請書類提出期間(※2)
5月上旬	審査料払込用紙送付(※3)
5月～7月中旬	申請書類審査期間
7月下旬	書類審査結果通知(※4)
8月19日	筆記試験施行(※5)
10月下旬	可否通知

- ※1 受験者がWEBを介して受験申請・申請書類を作成する期間。
WEBで入力いただいたデータはこちらで保管しておりませんので、必要に応じてご自身で記録をお取りください。
- ※2 受験者が申請書類を事務局へ送付する期間。この期間以後に到着した書類は一切受け付け致しません。なお、提出された書類の確認は申請書類提出期間以降に行います。提出された書類は返却いたしませんので、必ず控えをとってお送りください。
(書類審査不合格の場合は、「研修カリキュラム達成度評価表」のみ返却致します。)
- ※3 事務局から審査料払込用紙を送付します。審査料は20,000円です。
1度支払われた審査料は、いかなる理由であっても返金しません。
- ※4 書類審査不合格の場合は、責任者にも判定理由を通知します。
- ※5 試験練習問題は学会ホームページ(一般公開)でご確認頂けます。

V. 認定について

- 試験の合格後、専門医認定申請の手続きをご案内致します。
- 認定料は30,000円です。

循環器専門医資格認定試験およびその申請書等において不正が判明した場合は専門医制度規則により厳格な処分が科せられます。

学術集会・地方会での専門医研修単位登録について

- 学術集会・地方会での更新に必要な研修単位の取得方法は「専門医カード」または「単位登録票」によるものです。
- 学術集会・地方会当日、会場の各専門医研修単位登録受付にて先生ご自身でのご登録のお手続きが必要です。
- 会期中に登録を忘れた場合、会期後にプログラム・参加証等の他書類で研修単位を申告されても受付致しません。

専門医認定更新の手続きについて

更新案内

認定4年目 8月中旬 「単位取得状況通知書」のお届け

認定5年目 10月下旬 「循環器専門医認定更新のご案内」のお届け

更新条件

- 1 「更新」の意思表示をしていること
- 2 基本領域の資格を取得していること
- 3 更新に必要な単位を取得していること
(更新に必要な単位数は所定単位表をご確認ください。)
- 4 更新年度までの年会費を納入していること
- 5 認定更新料を納入していること

「循環器専門医カード」再発行のご案内

(専門医の先生へ)

日本循環器学会主催学術集会、地方会には、専門医カードをお持ちください。
専門医カードをお持ち頂くと研修単位登録受付での登録がスムーズです。

紛失等された場合は、下記「循環器専門医カード再発行申請書」をFAX、
郵便、E-mailで、日本循環器学会事務局へご提出ください。



カード再発行の流れ

1. 下記「再発行申請書」に必要事項を記入後、FAX、郵便、E-mail等で事務局へご提出ください。
2. 再発行料(3,240円)の請求書をお届けします。郵便局からお振込ください。
改姓の場合は無料です。申請書内「事務局への連絡事項欄」に改姓のため等理由をご記載ください。
3. 再発行料のご入金を確認後、専門医カードをお届け致します。

発行時期 ※申請書の提出日によって、専門医カードの発行時期が異なります。

申請書提出メ切	専門医カード発行時期
12月末	2月下旬
3月末	5月上旬
7月末	9月上旬

ご提出・お問い合わせ：一般社団法人 日本循環器学会 事務局 専門医担当
〒100-0011 東京都千代田区内幸町1-1-1 帝国ホテルタワー18F
TEL: 03-5501-0864 FAX: 03-5501-9855 E-mail: senmoni@j-circ.or.jp

FAX: 03-5501-9855
E-mail: senmoni@j-circ.or.jp

(一社)日本循環器学会専門医制度委員会 循環器専門医カード再発行申請書

(一社)日本循環器学会
代表理事 殿

標記のカードを紛失致しましたので、下記のとおり再発行を申請致します。

なお、紛失したカードが発見された時には、速やかに学会に届け出を致します。

太枠内はもれなく記入してください

年 月 日

申請者氏名：	会員番号(6桁)：
生年月日：(西暦) 19 年 月 日	
事務局への連絡事項：	

※手続きには再発行料(¥3,240(税込))が必要です。申請書到着後、請求書を送付致します。

カード発行は、ご入金後となりますのでご了承くださいますようお願い申し上げます。

※万一、請求書送付から1ヶ月経過してもご入金確認ができない場合は、本件申込みは失効することと致します。

※再発行料請求書及び循環器専門医カードは、刊行物と同じ送本先へ送付致します。

事務局記入欄

申請受付日	請求書送付	入金確認	送付

地方会・関連学会・研究会情報

【お願い】 各学会情報は、申請された時点の情報を掲載していますので、開催までに情報に変更が生じることがございます。当日参加される場合は、必ず各学会・各地方会・各研究会にて情報をご確認ください。

日本循環器学会地方会情報

第119回北海道地方会

会 期：2018年 6 月23日(土)
会 場：北海道大学学術交流会館(札幌市)
会 長：三浦哲嗣(札幌医科大学 循環器・腎臓・代謝
内分泌内科学講座)

第120回北海道地方会

会 期：2018年11月24日(土)
会 場：北海道大学学術交流会館(札幌市)
会 長：長谷部直幸(旭川医科大学 循環・呼吸・神経
病態内科学)

第166回東北地方会

会 期：2018年 6 月 2 日(土)
会 場：アイーナ いわて県民情報交流センター(盛岡市)
会 長：富田泰史(弘前大学 循環器腎臓内科学講座)

第167回東北地方会

会 期：2018年12月 1 日(土)
会 場：仙台国際センター(仙台市)
会 長：渡辺昌文(山形大学 内科学第一講座)

第248回関東甲信越地方会

会 期：2018年 6 月 9 日(土)
会 場：ステーションコンファレンス東京(千代田区)
会 長：萩原誠久(東京女子医科大学 循環器内科)

第249回関東甲信越地方会

会 期：2018年 9 月22日(土)
会 場：ステーションコンファレンス東京(千代田区)
会 長：中村正人(東邦大学医療センター 大橋病院)

第250回関東甲信越地方会

会 期：2018年12月 8 日(土)
会 場：ステーションコンファレンス東京(千代田区)
会 長：清水 渉(日本医科大学内科学 循環器内科学)

第136回北陸地方会

会 期：2018年 7 月 8 日(日)
会 場：富山国際会議場(富山市)
会 長：絹川弘一郎(富山大学 第二内科)

第152回東海・第137回北陸合同地方会

会 期：2018年10月20日(土)・21日(日)
会 場：名古屋国際会議場(名古屋市)
会 長：三島 晃(名古屋市立大学 心臓血管外科)
大手信之(名古屋市立大学 心臓・腎高血圧内
科学)

第151回東海地方会

会 期：2018年 6 月30日(土)
会 場：じゅうろくプラザ(岐阜市文化産業交流セン
ター)(岐阜県)
会 長：西垣和彦(岐阜市民病院 第一内科/岐阜大学)

第125回近畿地方会

会 期：2018年 6 月30日(土)
会 場：ナレッジキャピタルコングレコンベンション
センター(大阪市)
会 長：石原正治(兵庫医科大学 内科学 冠疾患科)

第126回近畿地方会

会 期：2018年11月24日(土)
会 場：ナレッジキャピタルコングレコンベンション
センター(大阪市)
会 長：安田 聡(国立循環器病研究センター)

第112回中国・四国合同地方会

会 期：2018年 6 月 2 日(土)・3 日(日)
会 場：広島国際会議場(広島市)
会 長：三浦俊郎(地域医療機能推進機構 徳山中央病院)

第124回九州地方会

会 期：2018年 6 月30日(土)
会 場：かごしま県民交流センター(鹿児島市)
会 長：大石 充(鹿児島大学 心臓血管・高血圧内科学)

第125回九州地方会

会 期：2018年12月 1 日(土)
会 場：アクロス福岡(福岡市)
会 長：石川司朗(福岡市立こども病院 循環器セン
ター)

海外学会情報

OCC2018(The Oriental Congress of Cardiology)

会 期：2018年 5 月31日(木)～ 6 月 3 日(日)
開催地：上海(中国)
U R L : [http://www.occmd2018.org/weben2018/index.
asp](http://www.occmd2018.org/weben2018/index.asp)

ESC Congress 2018

会 期：2018年 8 月25日(土)～29日(木)
開催地：ミュンヘン(ドイツ)
U R L : [https://www.escardio.org/Congresses-&-Events/
ESC-Congress](https://www.escardio.org/Congresses-&-Events/ESC-Congress)

AHA2018

会 期：2018年11月10日(土)～12日(月)

開催地：シカゴ(U.S.A)

U R L : https://professional.heart.org/professional/EducationMeetings/MeetingsLiveCME/ScientificSessions/UCM_316900_ScientificSessions.jsp

その他の学会開催情報

千里ライフサイエンスセミナー M1

老化メカニズムと疾患制御

日 時：2018年5月30日(水)10:00～15:50

会 場：千里ライフサイエンスセンタービル5階

山村雄一記念ライフホール

コーディネーター：

原 英二(大阪大学微生物病研究所 教授)

片桐秀樹(東北大学大学院医学系研究科 教授)

参加費：無料

申込方法：氏名、勤務先、所属、〒所在地、電話番号、Eメールアドレスを明記の上、Eメールで下記までお申し込み下さい。件名は「千里ライフサイエンスセミナー M1」として下さい。

申込先：千里ライフサイエンスセミナー M1 係

E-mail: sng@senri-life.or.jp

URL: <http://www.senri-life.or.jp/seminar/seminar-1-20180530a.html>

〒560-0082 大阪府豊中市新千里東町1-4-2

千里ライフサイエンスセンタービル20階

TEL. 06-6873-2001

主 催：公益財団法人 千里ライフサイエンス振興財団

Email: cto@heartorg.gr.jp

第24回第1種 ME 技術実力検定試験および講習会

主 催：公益社団法人日本生体医工学会

期 日：2018年6月17日(日)9:00～17:00

試験会場：《札幌会場》札幌医学技術福祉歯科専門学校(予定)

《東京会場》帝京平成大学池袋キャンパス(予定)

《名古屋会場》名城大学(予定)

《大阪会場》新梅田研修センター(予定)

《福岡会場》福岡工業大学(予定)

受験料：初回受験者 20,000円

再受験者(科目合格受験者を含む)12,000円

受験資格：次のいずれかを満たしていること(実務経験の有無にかかわらず受験できます)

- ・第2種 ME 技術実力検定試験合格者
- ・臨床工学技士免許所有者

試験方法：筆記試験で、ME 基礎論(午前)、ME 機器(午後)の2つの科目で行います。

ME 機器論には専門知識を問う選択問題と小論文が含まれます。

申込方法：申し込みには資料(申込書等を含む)請求が必要です。

講習会(2018年4月に全国主要都市で開催)は2018年2月1日より、検定試験は2018年4月1日より受付を開始いたします。

「第1種 ME 講習会資料希望」または「第1種 ME 試験資料希望」のいずれかを明記した封筒に長形3号の返信用封筒(宛先記載、92円切手貼付)を入れて下記事務局まで郵送ください。

問合せ：ME 技術実力検定試験事務局

〒113-0033 東京都文京区本郷3-25-4 津久井21ビル3階 ME 技術教育委員会内

Tel/Fax. 03-3813-5521

E-mail: jimu@megijutu.jp

第153回日本医学会シンポジウム

会 期：2018年6月2日(土)13:00～17:05

会 場：日本医師会館 大講堂

参加費：無料

参加登録：氏名・住所・電話・職業をFAX、郵送、ホームページのいずれかで登録(後日、日本医師会より入場券を発送)

定 員：先着500名

問合せ：日本医学会

〒113-8621 東京都文京区本駒込2-28-16 日本医師会館内

Tel. 03-3946-2121 Fax. 03-3942-6517

URL: <http://jams.med.or.jp/>

第19回 CTO Club

会 期：2018年6月15日(金)～6月16日(土)

会 場：ウインクあいち

研究会 HP: <http://cct.gr.jp/ctoclub>

参加登録：2018年5月20日(日)まで、ホームページより事前参加登録を受け付けます。

問合せ：CTO Club 事務取扱

〒440-0851 愛知県豊橋市前田南町1-1-5 2E

TEL: (0532)57-1276 FAX: (0532)52-2883

藤原セミナー募集要項(2019～2020年開催)

※科学技術の振興に寄与することを目的としたセミナー開催希望者の募集

※開催にあたり必要な経費の援助あり

対象分野：自然科学の全分野

応募資格：わが国の大学等学術研究機関に所属する常勤の研究者

開催件数：2件以内

開催費用援助額：

1件につき1,200万円以内(総額2,400万円以内)

※上記金額には間接経費・管理経費は対象になりません。

申請受付期間：

2018年4月1日(日)～7月31日(火)

※詳細は藤原科学財団のホームページをご確認ください。

問合せ先：URL：<http://www.fujizai.or.jp/>

第31回日本循環器病予防セミナー

会期：2018年8月2日(木)～6日(月)

会場：国際医療福祉大学 湯布院セミナーハウス
(大分県由布市湯布院町)

定員：42名

参加費：日本循環器病予防学会会員 50,000円／非会員 100,000円

※参加費には受講費、宿泊費、食費を含む

※本セミナー応募と同時に入会手続きいただく方は会員価格

内容：〈講義〉

研究デザイン、統計手法、循環器疾患や動脈硬化性疾患の危険因子の疫学に関する講義を実施予定

〈グループワーク〉

担当チューターの指導のもと、グループで研究計画を立案、申請書作成からプレゼンテーションまでを行う。

応募方法：ホームページより申請書をダウンロードし、必要事項を記入して事務局まで送付

締切：2018年5月18日(金)

※上記は第1次募集締切となり、定員に空きがある場合は追加募集あり

問合せ先：一般社団法人日本循環器病予防学会

〒161-0034 東京都新宿区上落合3-9-1 北村ビル402号室

Tel. 03-6304-0760 Fax. 03-6304-0565

E-mail: office@jacd.info

公益財団法人ソルト・サイエンス研究財団

①第30回助成研究発表会

会期：2018年7月18日(水)

会場：都市センターホテル(東京都千代田区平河町)

参加費：無料

参加登録：財団にFAXまたはメール等で事前申し込み

②ソルト・サイエンス・シンポジウム2018

会期：2018年10月18日(木)

会場：品川区立総合区民会館(きゅりあん)

テーマ：和食と塩

参加費：無料

参加登録：財団にFAXまたはメール等で事前申し込み

問合せ先：公益財団法人ソルト・サイエンス研究財団

Tel. 03-3497-5711 Fax. 03-3497-5712

E-mail: saltscience@saltscience.or.jp

URL：<http://www.saltscience.or.jp/>

第30回日本医学会総会

会期：2019年4月27日(土)～4月29日(月・祝)

会場：名古屋国際会議場、名古屋学院大学白鳥学舎、ウインクあいち

会長：齋藤英彦(名古屋大学名誉教授)

参加登録：2018年2月1日(木)正午から2019年4月5日(金)正午まで、ホームページより事前参加登録を受け付けます。

問合せ先：第30回日本医学会総会 2019中部 学術準備室
〒460-0004 名古屋市中区新栄町2-13 栄第一生命ビルディング6階 株式会社コングレ中部支社内

Tel. 052-950-3369 Fax. 052-950-3370

E-mail: isoukai2019@congre.co.jp

研究助成

公益財団法人福田記念医療技術振興財団

第29回(平成30年度)研究助成等募集

(公財)福田記念医療技術振興財団では、MEを利用した医療技術に関する研究助成を行っており、4月1日より次のとおり募集を行う。

公募事業：

①研究助成

1) 個人研究：100万円／件を限度に計6件

2) 共同研究：200万円／件を限度に計5件

②国際交流助成

1) 研究留学：100万円／件を限度に計4件

2) 国際会議出席：30万円／件を限度に計4件

3) 海外からの研究者招聘：100万円／件を限度に計4件

③論文表彰(副賞50万円)：2件

応募締切(当日消印有効)：

①については2018年4月26日

②については前期分2018年4月26日、後期分2018年12月31日

(注) 国際交流前期分は、出発が2018年7月1日から2019年2月28日までの募集

国際交流後期分は、出発が2019年3月1日から2019年6月30日までの募集

③については2018年12月31日

応募方法：財団所定の申請書に記載し、書留で事務局宛に送付
 問合先：公益財団法人福田記念医療技術振興財団事務局
 〒113-8570 東京都文京区湯島2-31-20 フクダ電子(株)春木町ビル内
 Tel. 03-5684-0288 Fax. 03-5684-0268
<http://www.fukudakinen.or.jp/>

公益信託循環器学研究振興基金 平成30年度募集要項

趣 旨：循環器学に関する研究に携わる埋もれた人材の発掘育成を念頭に置き、明治以来いまだ欧米に遅れをとっている循環器学域の進歩のために、この分野で研究に携わる若手医学研究者を対象とする研究助成を行うとともに優れた研究業績をあげた者に対して褒賞を贈呈することを目的とする

1. 研究助成

研究課題：心臓血管疾患の機序・診断・治療・予防に関する基礎的・臨床的研究

- 1) 血管の石灰化の治療と予防に関する研究
- 2) 肺動脈性肺高血圧症の病態・診断・治療に関する研究
- 3) 心房心筋症に関する研究
- 4) 心原性脳塞栓症の一次予防促進
- 5) 循環器疾患と線維化の研究
- 6) 腫瘍心臓病学に関する研究
- 7) オートファジー
- 8) モノクローナル抗体を使った抗体医薬品の循環器疾患への応用
- 9) 生活習慣病の適正治療に関する研究
- 10) その他

応募資格：日本国内で研究を行う40歳以下の研究者で、国籍は不問(但し、教授は除く)

助成金額：200万円／1件、総額1,400万円以内

助成金の使途：助成対象となる研究活動等に直接必要となる費用

研究期間：2年間

2. 褒賞(内田賞)

対象内容：日本国内で行った循環器分野の研究でかつ、2017年度(2017年4月～2018年3月)に学術誌に掲載された論文

対象研究者：論文のファーストオーサーで、応募時45歳以下の研究者(但し、教授・准教授は除く)

賞金額：500万円／1件、総額1,000万円以内

募集期間：2018年6月1日～7月27日(当日消印有効)

応募方法：申請書を下記URLからダウンロード

問合先：三井住友信託銀行リテール受託業務部公益信託グループ 循環器学研究振興基金 申請口
 〒105-8574 東京都港区芝3-33-1
 Tel. 03-5232-8910 Fax. 03-5232-8919

URL: <http://www.smtb.jp/personal/entrustment/management/public/example/list.html>

2018年度(第22回)研究助成

若手研究者育成研究助成 募集要項

1. 募集課題

- ①医療保険及び介護保険に関する政策的研究
- ②診療報酬及び介護報酬に関する政策的研究(①を除く)
- ③費用便益分析・費用効用分析・費用効果分析等を用いた政策的研究
- ④医療・介護産業に関する政策的研究
- ⑤医療・介護の提供体制に関する政策的研究

2. 研究実施期間

2018年10月～2019年9月

3. 対象者

- ①上記の分野に関する科学的実証的研究を志向する個人またはグループ
- ②主たる研究者は国内研究機関に常勤、所属する研究者または院生
- ③主たる研究者は2018年4月1日現在で40歳以下(但し、修士・博士課程に在籍し、機構が若手研究者と認める場合は年齢制限なし)
- ④過去に機構の助成を受けたことがない方(原則)

4. 助成額

1件あたり50～100万円(所属機関の間接経費は助成対象外)

5. 締め切り

2018年6月30日(土)必着

6. 問合せ

一般財団法人医療経済研究・社会保険福祉協会
 医療経済研究機構「研究助成事務局」

〒105-0003 東京都港区西新橋1-5-11 11東洋海事ビル2F

Tel. 03-3506-8529 Fax. 03-3506-8528

E-mail: grant@ihep.jp

2018年度小野医学研究助成及び研究奨励助成応募要領 (公益財団法人小野医学研究財団)

1. 助成テーマ

脂質代謝異常に伴う疾患の病態生理に関する研究

①基礎医学、②臨床医学、③疫学、④薬学、⑤その他の領域

2. 助成金

①研究助成金：1テーマにつき200万円(研究助成総数は12件以内)

②研究奨励助成金：1テーマにつき100万円(研究奨励助成総数は16件以内)

※研究奨励助成者は、2018年6月1日現在、満40歳以下の研究者に限る

3. 研究助成期間

1 年間

4. 応募資格

下記の①、②をともに満たすこと

①上記の研究テーマに従事するとともに、今後の医療に貢献し、国民の福祉の向上に寄与しうると認められる研究者。基礎研究、臨床研究を問わない。

②日本国内の国立・公立・私立の大学及び研究機関に所属する研究者

※企業出捐により設立された財団法人の研究所に所属する場合は応募できない。

但しその法人が収益事業を行っておらず、且つ科学研究費助成金の申請資格のある場合は応募できる。

5. 応募受付及び締切日

2018年6月1日(金)～2018年7月31日(火)

詳しくは小野医学研究財団のホームページにてご確認ください。

URL: <http://www.ono.co.jp/jp/zaidan/>

E-mail: zaidan@ono.co.jp

公益財団法人日本心臓血圧研究振興会

第16回(平成30年度)榊原記念研究助成金募集要項

助成対象課題: 心不全の基礎・臨床研究(一件200万円を限度とし、若手研究者を対象)

対象研究者:

- 1) 大学又は研究機関に所属する者。
- 2) 応募締切日において年齢40歳未満の者。
- 3) 候補者自身が計画した研究課題を持つこと。
- 4) 大学・大学院・研究所等の教授、准教授、病院・研究所等の部長職以上の職にあるものは対象としない。
- 5) 国籍、所属機関、性別は問いません。

※お一人で複数のテーマでの応募は受け付けません。
なお、一度この研究助成をお受けになった方は、ご遠慮ください。

研究期間: 2018年9月～2020年8月

業績について: 研究者自身に帰属いたしますが、研究終了時に当会の研究成果発表会(未定)で発表し、成果報告書を提出して頂きます。
また、学会、論文等にて発表の際は当会の研究助成によることを明確にして頂きます。

応募方法: 当会所定の応募用紙に記載の上、必ず期限内に書留便でお送り下さい。

受付締切: 2018年5月31日(木)必着

問合せ(用紙請求及び提出先):

公益財団法人日本心臓血圧研究振興会
〒162-0054 東京都新宿区河田町8番1号
Tel. 03-3357-7643 Fax. 03-3353-8090
URL: <http://www.hq.heart.or.jp/>

研究助成の募集

—生活習慣病領域—(循環器、動脈硬化、糖尿病分野)

応募資格:

・国内の大学、研究機関及び医療機関のいずれかに所属し、基礎研究または臨床への応用研究に意欲的に取り組んでいる研究者(大学院生、企業に所属する研究者は除く)

・2018年4月1日現在で40歳以下の研究者

研究助成金額: 1名あたり200万円(100万円×2年)、
合計20名程度

応募期間: 2018年4月1日(日)～6月20日(水)

問合せ: 公益財団法人MSD生命科学財団

〒102-8667 東京都千代田区九段北1-13-12
北の丸スクエア

Tel. 03-6272-1098 Fax. 03-6238-9128

E-mail: zaidan@msd-life-science-foundation.or.jp

詳細は財団ホームページをご確認ください。

URL: <https://www.msd-life-science-foundation.or.jp/>

平成30年度(2018年度)ヘルスリサーチ研究に関する第27回助成案件公募のご案内

1. 募集内容

①国際共同研究

上限300万円/件 8件程度

助成期間: 2018年12月1日～2019年11月30日

共同研究: 海外研究者を1名以上含めること

②国内共同研究(年齢制限なし)

上限130万円/件 14件程度

助成期間: 2018年12月1日～2019年11月30日

共同研究: 同一教室内研究者のみとの共同研究は対象としない

③国内共同研究(満39歳以下)

上限100万円/件 14件程度

助成期間: 2018年12月1日～2019年11月30日

共同研究: 同一教室内研究者のみとの共同研究は対象としない

2. 助成対象研究

国内におけるヘルスリサーチ領域の問題解決型の共同研究であること。下記の6つの重点分野以外でも、保健・医療の受け手の観点から最適な保健医療・福祉のシステムに資する研究であれば対象とする。

①制度・政策、②医療経済、③保健医療の評価、④保健医療サービス、⑤医療哲学、⑥保健医療資源の開発

3. 応募期間

2018年4月2日(月)～6月30日(土)当日消印有効

4. 応募方法

募集要項・応募用紙を財団ホームページからダウンロードしてください。

<https://www.health-research.or.jp/>

5. 問合せ

公益財団法人ファイザーヘルスリサーチ振興財団
〒151-8589 東京都渋谷区代々木3-22-7 新宿文化クイントビル
Tel. 03-5309-6712 Fax. 03-5309-9882
E-mail: hr.zaidan@health-research.or.jp

ACLS 講習会情報

●ACLS プロバイダーコース案内

受講料 (初回受講) 32,000円

受講料 (更新受講) 18,000円 ※受講要件は ACLS 更新コースと同様です。

受講対象者：原則として医療従事者(医師・看護師・救急救命士など日本国内での医療国家試験有資格者)。なお、臨床経験を有している方が望ましい内容が多く含まれていますので、医療従事者をめざしている学生(医学生、看護学生、薬学部学生など)の受講は原則として認めておりません。

受講申込方法：当会ホームページ「BLS・ACLS 講習会情報」のページからご希望のコースをお選びいただき、オンラインフォームにてお申し込みください。以下のコーススケジュールの募集締めきりは延長される場合がございますので、ホームページにてご確認ください。

JCS-ITC2018/05/26-27近畿支部国立循環器病研究センター AHA ACLS プロバイダーコース

日 程：2018年 5 月26日(土)・27日(日)

会 場：国立循環器病研究センター

コースディレクター：田原良雄(国立循環器病研究センター 心臓血管内科)

2018年 4 月29日(日)まで募集(延長の場合あり)

問合せ：日本循環器学会近畿支部 清水光則・木下麻衣

Phone: 075-212-2015 / Fax: 075-212-0691

E-mail: kyoto@congre.co.jp

JCS-ITC2018/05/26-27 関東甲信越支部相澤病院 AHA ACLS プロバイダーコース

日 程：2018年 5 月26日(土)・27日(日)

会 場：相澤病院

コースディレクター：宮澤 泉
(長野赤十字病院 循環器科)

2018年 5 月 7 日(月)まで募集(延長の場合あり)

問合せ：JCS-ITC 関東甲信越支部講習会事務局

佐々木和也

Phone: 019-652-5406 / Fax: 019-604-8244

E-mail: aclsjcskanto@acls-jcs.org

JCS-ITC2018/06/16-17関東甲信越支部本郷マッシュアップスタジオ AHA ACLS プロバイダーコース

日 程：2018年 6 月16日(土)・17日(日)

会 場：本郷マッシュアップスタジオ

コースディレクター：中山英人
(埼玉医科大学病院麻酔科)

2018年 5 月30日(水)まで募集(延長の場合あり)

問合せ：JCS-ITC 関東甲信越支部講習会事務局

佐々木和也

Phone: 019-652-5406 / Fax: 019-604-8244

E-mail: aclsjcskanto@acls-jcs.org

JCS-ITC2018/06/16-17関東甲信越支部獨協医科大学 AHA ACLS プロバイダーコース

日 程：2018年 6 月16日(土)・17日(日)

会 場：獨協医科大学

コースディレクター：菊地 研(獨協医科大学 心臓・血管内科)

2018年 5 月21日(月)まで募集(延長の場合あり)

問合せ：JCS-ITC 関東甲信越支部講習会事務局

佐々木和也

Phone: 019-652-5406 / Fax: 019-604-8244

E-mail: aclsjcskanto@acls-jcs.org

JCS-ITC2018/06/23-24近畿支部国立循環器病研究センター AHA ACLS プロバイダーコース

日 程：2018年 6 月23日(土)・24日(日)

会 場：国立循環器病研究センター

コースディレクター：真野敏昭(関西労災病院)

2018年 5 月27日(日)まで募集(延長の場合あり)

問合せ：日本循環器学会近畿支部 清水光則・木下麻衣

Phone: 075-212-2015 / Fax: 075-212-0691

E-mail: kyoto@congre.co.jp

JCS-ITC2018/06/23-24東北支部青森県立中央病院 AHA ACLS プロバイダーコース

日 程：2018年 6 月23日(土)・24日(日)

会 場：青森県立中央病院

コースディレクター：花田裕之(青森県立中央病院救命センター)

2018年 6 月 7 日(木)まで募集(延長の場合あり)

問合せ：JCS-ITC 東北支部講習会事務局

佐々木和也

Phone: 019-652-5406 / Fax: 019-604-8244

E-mail: aclsjcsstohoku@acls-jcs.org

**JCS-ITC2018/06/23-24東海支部静岡県立総合病院
AHA ACLS プロバイダーコース**

日 程：2018年 6 月23日(土)・24日(日)
会 場：静岡県立総合病院
コースディレクター：野々木宏(静岡県立総合病院)
2018年 5 月22日(火)まで募集(延長の場合あり)
問合せ：日本循環器学会東海支部事務局 渡辺裕一
Phone: 052-950-3365 / Fax: 052-950-3370
E-mail: jcs-tokai@congre.co.jp

**JCS-ITC2018/07/07-08九州支部鹿児島医療センター
AHA ACLS プロバイダーコース**

日 程：2018年 7 月 7 日(土)・8 日(日)
会 場：鹿児島医療センター
コースディレクター：吉野聡史(鹿児島大学大学院医
歯学総合研究科 心臓血管・高
血圧内科学)
2018年 6 月 7 日(木)まで募集(延長の場合あり)
問合せ：日本循環器学会九州支部 吉田優子
Phone: 080-3904-2364 / Fax: 0952-34-2089
E-mail: jcs-kyushu@ml.cc.saga-u.ac.jp

**JCS-ITC2018/07/07-08近畿支部草津総合病院 AHA
ACLS プロバイダーコース**

日 程：2018年 7 月 7 日(土)・8 日(日)
会 場：草津総合病院
コースディレクター：藤井応理(草津総合病院)
2018年 6 月 8 日(金)まで募集(延長の場合あり)
問合せ：日本循環器学会近畿支部 清水光則・木下麻衣
Phone: 075-212-2015 / Fax: 075-212-0691
E-mail: kyoto@congre.co.jp

**JCS-ITC2018/07/07-08関東甲信越支部獨協医科大学
埼玉医療センター AHA ACLS プロバイダーコース**

日 程：2018年 7 月 7 日(土)・8 日(日)
会 場：獨協医科大学埼玉医療センター
コースディレクター：松島久雄(獨協医科大学埼玉医
療センター 救命救急センター)
2018年 6 月16日(土)まで募集(延長の場合あり)
問合せ：JCS-ITC 関東甲信越支部講習会事務局
佐々木和也
Phone: 019-652-5406 / Fax: 019-604-8244
E-mail: aclsjcskanto@acls-jcs.org

**JCS-ITC2018/07/15-16九州支部宮崎市郡医師会病院
AHA ACLS プロバイダーコース**

日 程：2018年 7 月15日(土)・16日(日)
会 場：宮崎市郡医師会病院
コースディレクター：平井信孝(熊本地域医療セン
ター 循環器内科)
2018年 6 月22日(金)まで募集(延長の場合あり)
問合せ：熊本地域医療センター 循環器内科 平井信孝
Phone: 096-363-3311 / Fax: 096-362-0222
E-mail: nobutaka@krmc.or.jp

**JCS-ITC2018/07/21-22九州支部熊本市医師会熊本地
域医療センター AHA ACLS プロバイダーコース**

日 程：2018年 7 月21日(土)・22日(日)
会 場：熊本市医師会熊本地域医療センター
コースディレクター：平井信孝(熊本地域医療セン
ター 循環器内科)
2018年 6 月24日(日)まで募集(延長の場合あり)
熊本地域医療センター 循環器内科 平井信孝
Phone: 096-363-3311 / Fax: 096-362-0222
E-mail: nobutaka@krmc.or.jp

**JCS-ITC2018/07/21-22関東甲信越支部相澤病院
AHA ACLS プロバイダーコース**

日 程：2018年 7 月21日(土)・22日(日)
会 場：相澤病院
コースディレクター：宮澤 泉
(長野赤十字病院 循環器科)
2018年 7 月 2 日(月)まで募集(延長の場合あり)
問合せ：
JCS-ITC 関東甲信越支部講習会事務局 佐々木和也
Phone: 019-652-5406 / Fax: 019-604-8244
E-mail: aclsjcskanto@acls-jcs.org

**JCS-ITC2018/07/21-22関東甲信越支部本郷マッシュ
アップスタジオ AHA ACLS プロバイダーコース**

日 程：2018年 7 月21日(土)・22日(日)
会 場：本郷マッシュアップスタジオ
コースディレクター：中山英人
(埼玉医科大学病院麻酔科)
2018年 7 月 4 日(水)まで募集(延長の場合あり)
JCS-ITC 関東甲信越支部講習会事務局 佐々木和也
Phone: 019-652-5406 / Fax: 019-604-8244
E-mail: aclsjcskanto@acls-jcs.org

**JCS-ITC2018/07/21-22近畿支部和歌山県立医科大学
AHA ACLS プロバイダーコース**

日 程：2018年 7 月21日(土)・22日(日)

会 場：和歌山県立医科大学

コースディレクター：加藤正哉(和歌山県立医科大学)

2018年 6 月24日(日)まで募集(延長の場合あり)

問合せ：日本循環器学会近畿支部 清水光則・木下麻衣

Phone: 075-212-2015 / Fax: 075-212-0691

E-mail: kyoto@congre.co.jp

**JCS-ITC2018/07/28-29関東甲信越支部獨協医科大学
AHA ACLS プロバイダーコース**

日 程：2018年 7 月28日(土)・29日(日)

会 場：獨協医科大学

コースディレクター：菊地 研(獨協医科大学 心臓・
血管内科)

2018年 7 月 9 日(月)まで募集(延長の場合あり)

問合せ：JCS-ITC 関東甲信越支部講習会事務局

佐々木和也

Phone: 019-652-5406 / Fax: 019-604-8244

E-mail: aclsjcskanto@acls-jcs.org

**JCS-ITC2018/08/04-05近畿支部国立循環器病研究セ
ンター AHA ACLS プロバイダーコース**

日 程：2018年 8 月 4 日(土)・ 5 日(日)

会 場：国立循環器病研究センター

コースディレクター：田原良雄(国立循環器病研究セ
ンター 心臓血管内科)

2018年 7 月 8 日(日)まで募集(延長の場合あり)

問合せ：日本循環器学会近畿支部 清水光則・木下麻衣

Phone: 075-212-2015 / Fax: 075-212-0691

E-mail: kyoto@congre.co.jp

**JCS-ITC2018/08/04-05関東甲信越支部獨協医科大学
埼玉医療センター AHA ACLS プロバイダーコース**

日 程：2018年 8 月 4 日(土)・ 5 日(日)

会 場：獨協医科大学埼玉医療センター

コースディレクター：松島久雄(獨協医科大学埼玉医
療センター 救命救急センター)

2018年 7 月15日(日)まで募集(延長の場合あり)

問合せ：JCS-ITC 関東甲信越支部講習会事務局

佐々木和也

Phone: 019-652-5406 / Fax: 019-604-8244

E-mail: aclsjcskanto@acls-jcs.org

**JCS-ITC2018/08/18-19 四 国 支 部 徳 島 赤 十 字 病 院
AHA ACLS プロバイダーコース**

日 程：2018年 8 月18日(土)・19日(日)

会 場：徳島赤十字病院

コースディレクター：當別當洋平(徳島赤十字病院)

2018年 7 月30日(月)まで募集(延長の場合あり)

問合せ：徳島赤十字病院 當別當洋平

E-mail: tobetto325@yahoo.co.jp

**JCS-ITC2018/08/18-19関東甲信越支部本郷マッシュ
アップスタジオ AHA ACLS プロバイダーコース**

日 程：2018年 8 月18日(土)・19日(日)

会 場：本郷マッシュアップスタジオ

コースディレクター：中山英人
(埼玉医科大学病院麻酔科)

2018年 8 月 1 日(水)まで募集(延長の場合あり)

問合せ：JCS-ITC 関東甲信越支部講習会事務局

佐々木和也

Phone: 019-652-5406 / Fax: 019-604-8244

E-mail: aclsjcskanto@acls-jcs.org

●ACLS EP プロバイダー資格コース案内

コースの特徴：成人の心停止に対する二次救命処置を ACLS プロバイダーコースを学習した方が、さらにレベルアップするためのコースです。ACLS プロバイダーコースの知識・スキルを習得していることを前提として、心血管系エマージェンシー、心拍再開後ケア、臨床薬理および中毒学、呼吸および代謝のエマージェンシーにどう対応するかをディスカッション形式で学習していきます。
本コースを受講していただくことで、同時に ACLS プロバイダー資格を更新することができます。

受講料：18,000円

受講要件：1. 有効期限内の BLS ヘルスケアプロバイダーカードまたはインストラクターカードを有すること

2. 有効期限内の ACLS プロバイダーカードまたはインストラクターカードを有すること

追補1) 上記カード提示ができない場合は、受講当日であってもコースの受講をお断りすることがございますのでご注意ください。またカードを紛失している場合などは事前に各コースの責任者(コースディレクター)にご連絡ください。なお、受講希望者多数の場合には施設の重複を避けるなど、地域性も考慮して選考させていただきます。

対象者：原則として医療従事者：医師、救急集中治療の経験のある看護師など

追補1) ACLS プロバイダーとして実際の臨床経験を積んだ方で、心電図や病態の把握ができることが必要になります。

※下記コースの受講申込については、当会ホームページ「BLS/ACLS 講習会情報」ページよりオンラインフォームにてお申し込みください。

【G2015暫定コース】JCS-ITC2018/07/22関東甲信越
支部本郷マッシュアップスタジオ AHA ACLS EPプロ
バイダーコースコース

日 程：2018年7月22日(日)

会 場：本郷マッシュアップスタジオ

コースディレクター：中山英人(埼玉医科大学病院麻
酔科)

2018年7月4日(水)まで募集(延長の場合あり)

問合せ：JCS-ITC 関東甲信越支部講習会事務局

佐々木和也

Phone: 019-652-5406/Fax: 019-604-8244

E-mail: aclsjcskanto@acsl-jcs.org

第4回 Travel Award for Women Cardiologists (JCS/TAWC) 応募要項

●趣 旨

我が国の女性医師の活躍を期待し、循環器学会女性会員のキャリア支援を目的とし「Travel Award for Women Cardiologists(JCS/TAWC)」を設け、国際学会において女性筆頭者が発表する優秀演題を顕彰する。

●応募資格

- 1) ESC Congress 2018 に演題が採択され、かつトラベルアワードに応募を希望する者
- 2) 筆頭演者が日本循環器学会の女性会員(正会員または準会員)であること
- 3) 応募時に50歳未満であること
- 4) 応募は1施設(教室)から1名とする

●応募方法と提出書類

- 1) 3) 4) 5) を任意の形式で、2) を所定の形式で作成し、原本1部とコピー5部の計6部(ホッチキス/クリップ留め不可・両面印刷可)を日本循環器学会事務局に送付すること。なお、応募書類は返却しない。
- 1) ESC Congress 2018 に採択された抄録及び共著者一覧
- 2) 履歴書(所定用紙)
- 3) 英文論文業績目録
- 4) 応募にあたっての抱負(1000字以内)
- 5) ESC Congress 2018 に採択されたことが証明できるもの(採択通知・HPの画面等)

●選考方法

男女共同参画委員会で書類選考を行い、2名を決定する

●選考結果の通知

2018年7月下旬頃

※国際学会参加後に日本循環器学会発行『循環器専門医』誌に参加報告を執筆(1ページ)

●その他

賞状及び副賞(10万円)

●応募書類締め切り

2018年5月31日(木)17時必着

〈お問い合わせ・書類送付先〉

〒100-0011 東京都千代田区内幸町1-1-1 帝国ホテルタワー18階

(一社)日本循環器学会事務局

男女共同参画委員会

担当: 吉浜

TEL: 03-5501-0862 FAX: 03-5501-9855

E-mail: jcs-danjyo@j-circ.or.jp

一般社団法人 日本循環器学会主催

第14回 循環器専門医を志す 研修医のための卒後セミナー

来たれ! 未来の循環器医!

現場を支える
循環器医に贈る
スキルアップ講座

参加者の約8割は
卒後2～3年目の先生です。
患者を一人でも多く救命するために
どうすれば良いか講師、
チューターと一緒に議論しましょう!



外科・内科問わず、循環器診療に携わる
又は興味がある全ての若手の先生方が
対象です!

毎年開催しております日循卒後セミナーも今年で第14回となりました。
本年も小人数グループによるディスカッションを軸に意欲的なテーマを
設定いたしました。

定評のあるチューター陣によるバックアップがありますので、
どうか皆さん奮ってご参加ください。

※セッション内容につきましては事前にメールにて資料をお配りします。

昨年の参加者の声

アンケート結果より抜粋

- 外来の風景を思い浮かべながら
議論できました。
- 臨床に即した内容で大変勉強になりました。
特にCHADスコアやHASBLEDスコアなど、
実際に自分で悩んだ経験のある症例も
取り上げられていて良かったです。
- CABGとPCIの治療選択については興味が
あったので勉強になりました。
- 自身のキャリアプランにおいて参考になりました。
- 内科、外科両方の話が聞けて面白かったです。
- 今後TAVIの拡大においてしっかりと
適応を考えるよう参考になりました。

日時/ **2018年7月22日(日)**

10:00~16:00 (9:30受付開始)

会場/ 国立循環器病研究センター図書館講堂(大阪府吹田市)

参加費(昼食付)/ 会員3,000円、非会員5,000円

募集人数/ 70名 申込順

締切予定/ 7月6日(金)

企画: 日本循環器学会 教育研修委員会 卒後セミナーワーキンググループ

(志賀 剛、尾野 亘、香坂 俊、里見 和浩、田端 実、中川 義久、西原 崇創、真鍋 晋、池村 修寛、久保 亨、鈴木 敦、中島 育太郎、水野 篤、矢加部 大輔、山地 杏平)



- プログラムの詳細・参加のお申し込みは、日本循環器学会ホームページ・ピックアップコンテンツ「第14回循環器専門医を志す
研修医のための卒後セミナーのご案内」からお申し込みください。
- お問い合わせ: 日本循環器学会事務局 教育研修委員会

TEL: 03-5501-0861 FAX: 03-5501-9855 E-mail: j-kyoken@j-circ.or.jp

第14回

循環器専門医を志す研修医のための卒後セミナー

来たれ！未来の循環器医！

現場を支える循環器医のためのスキルアップ講座



Ice Breaking：西原 崇創先生

40分

「循環器といえば、心電図！ 玄人な読み方教えます！」

循環器といえば心電図ですが、心電図は苦手という人も多いはず。そんなあなたにクイズ形式で玄人の目の付け所、読み方を内緒で教えます。これだけでもセミナーに参加した甲斐がありますよ。

午前のセッション：水野 篤先生、矢加部 大輔先生、鈴木 敦先生、中島 育太郎先生

90分

「油断大敵！急性心不全」

座長：池村 修寛先生

演者：水野 篤先生、矢加部 大輔先生(前半45分)

急性心不全の患者の診療、マネジメントに困った事ありますか？今はいい時代になりました。ガイドラインも整備され、心不全なんて簡単にマネジメントできていることと思います。しかし、油断大敵です。油断した時にこそヤバい心不全がくるのです。(時には)熟練した循環器専門医でさえも、診療に困る心不全が存在します！プレゼンターが年末年始病院に寝泊まりしてなんとかマネジメントに成功した症例を提示します。Case discussionを通して追体験し、みなさんと一緒に悩み、勉強しませんか？

「本当は怖い失神」

座長：久保 亨先生

演者：鈴木 敦先生、中島 育太郎先生(後半45分)

失神は循環器診療において、しばしば遭遇する症候ですが、我々は正しく患者さんを導いているでしょうか？反射性失神の様な良好な起点をとる病態から死に繋がる兆候を示唆するものまで、「決して見逃してはならない失神」を皆様方と共有したいと思います。

ランチョンセミナー：里見 和浩先生、田端 実先生、西原 崇創先生、矢加部 大輔先生、山地 杏平先生 35分

「なぜ循環器医になったのか」

座長：中川 義久先生

本日この会場で指導している講師陣が循環器医を選択した理由になにか？その選択は正しかったのか？自らの経験をもとに、循環器医の遣り甲斐と苦悩を赤裸々にリレー形式で語ります。皆様のキャリア形成にも役立つヒント満載です。講師陣の告白に引き込まれるあまり、ランチを食べ忘れないようにご注意ください。

午後のセッション：田端 実先生、真鍋 晋先生、山地 杏平先生

110分

「初めての循環器内科当直、ACLSで蘇生した後にコンサルトされたら」

座長：香坂 俊先生

内科：山地 杏平先生

外科：田端 実先生、真鍋 晋先生

研修医として一通りのローテートを終え、循環器内科・外科を志望し初めての循環器内科当直。救急外来へ心肺停止で搬送され、優秀なコメディカルと一緒に、AHAガイドラインに基づいてACLSを行い、無事心肺蘇生に成功。循環器内科医として大活躍し、テンションはあがったものの、まだまだ血圧は不安定で今にも心臓は止まりそう。親切な上の先生は、いつでも呼んでねと言ってきていたものの、呼んだところで、すぐには病院に到着しない。さて、これからどうしよう？画像診断からその治療まで、実際の症例をもとにシミュレーション！

Basic Science Lecture：

50分

「全身・全脳透明化の先に見えるもの」

座長：尾野 亘先生

演者：上田 泰己先生

今回ご紹介するCUBIC法とは、マウス全身を透明化することで、体まるごと、すべての細胞を見えるようにする方法です。また、そのイメージを使って、各組織の細胞活動の変化を比較することもできます。体の全細胞の解析は、これまで想像すら出来なかった細胞と個体のつながりを示せる画期的な方法です。百聞は一見にしかず！ここで見た知識を応用するのはあなたです！

Co-Medical Seminar 2018

日本循環器学会 コメディカルセミナー 2018

明日から役立つ知識をあなたに
～これでわかる！不整脈のみかた～

横浜

YOKOHAMA

第15回 コメディカルセミナー

日時 2018年7月28日(土)

会場 パシフィコ横浜アネックスホール

定員 750名

参加費 会員 4,000円
非会員 7,000円

大阪

OSAKA

第16回 コメディカルセミナー

日時 2018年8月19日(日)

会場 大阪国際会議場

定員 530名

参加費 会員 4,000円
非会員 7,000円

参加対象者 看護師・保健師・薬剤師・臨床工学技士・理学療法士・作業療法士・言語聴覚士・
診療放射線技師・臨床検査技師・栄養士・救急救命士・医療ソーシャルワーカー・
その他チーム医療に関わる方

主催 一般社団法人 日本循環器学会 チーム医療委員会

運営事務局 日本コンベンションサービス株式会社

〒100-0013 東京都千代田区霞が関1-4-2 大同生命霞が関ビル14F

TEL: 03-3508-1214 FAX: 03-3508-1302 Mail: jcs-comedical@convention.co.jp

参加登録期間：2018年5月10日(木)～6月30日(土)

※定員に達し次第終了します。(会員の方は優先してご案内します。)

<http://www.j-circ.or.jp/>

日本循環器学会

検索

日本循環器学会コメディカルセミナー 2018

明日から役立つ知識をあなたに ～これでわかる！不整脈のみかた～

日本循環器学会コメディカルセミナー2018へようこそ

日本循環器学会チーム医療委員会では、チーム医療を担う看護師、薬剤師、検査技師、工学技士、放射線技師などのスタッフの皆さまのための教育セミナーを毎年開催しております。今回は、「明日から役立つ知識をあなたに～これでわかる！不整脈のみかた～」と題して、循環器診療において最も重要な疾患の1つである不整脈を取り上げました。

不整脈の診断はまず心電図検査で始まります。しかし、この心電図の読みを苦手にしているスタッフは意外に多いと聞いています。12誘導心電図、ホルター心電図など検査法の違いによって読み方にもポイントとコツがあります。また、不整脈の治療においても、薬物治療やペースメーカだけでなく、根治を目指したカテーテルアブレーションを実施する施設が多くなっており、その手法についても興味あるところだと思います。さらに、最近ではBrugada症候群やQT延長症候群などの不整脈症候群が話題になることが多く、こういった疾患なのか気になる場所です。このような背景を鑑み、不整脈に関するテーマとして講演1～5とランチョン1・2を構成しました。

どうぞ、この機会に、初学の方は勿論、ベテランの皆様にも不整脈の知識の整理を兼ねて「日本循環器学会コメディカルセミナー2018」にご参加頂けます様ご案内申し上げます。

池田 隆徳（東邦大学大学院医学研究科循環器内科学）

第15回 コメディカルセミナー（横浜）2018年7月28日（土）

会場：パシフィコ横浜 アネックスホール（横浜市）
みなとみらい駅より徒歩3分

参加費：正会員・準会員 4,000 円、非会員 7,000 円 定員 750 名



時間	講演名	演者
10:00～10:05	開会の挨拶	吉岡 公一郎 先生（東海大学循環器内科）
10:05～10:50	講義1：12誘導心電図の読み方の基本	吉岡 公一郎 先生（東海大学循環器内科）
10:50～11:35	講義2：モニター/ホルター心電図の読み方：不整脈編	芦原 貴司 先生（滋賀医科大学循環器内科）
11:35～11:55	休憩・弁当配布	
11:55～12:40	ランチョン1：新しいデバイスによる不整脈の診断と治療 【共催：第一三共株式会社】	河村 光晴 先生（昭和大学循環器内科）
12:40～13:25	ランチョン2：聞きたかった心房細動の抗凝固療法 【共催： Bristol-Myers Squibb株式会社/ファイザー株式会社】	池田 隆徳 先生（東邦大学循環器内科）
13:25～13:40	休憩・ごみ収集	
13:40～14:25	講義3：ペースメーカの機能と心電図の読み方：基本編	中井 俊子 先生（日本大学循環器内科）
14:25～15:10	講義4：カテーテルアブレーションについて語る：基本編	藤野 紀之 先生（東邦大学循環器内科）
15:10～15:20	休憩	
15:20～16:05	講義5：不整脈症候群の特徴と心電図の読み方	高橋 尚彦 先生（大分大学循環器内科）
16:05～16:10	閉会の挨拶	高橋 尚彦 先生（大分大学循環器内科）

第16回 コメディカルセミナー（大阪）2018年8月19日（日）

会場：大阪国際会議場（大阪市）
京阪電車中之島線「中之島（大阪国際会議場前）駅」（2番出口すぐ）
JR 環状線「福島駅」、JR 東西線「新福島駅」（2番・3番出口）、阪神電鉄「福島駅」（3番出口）徒歩10分
参加費：正会員・準会員 4,000 円、非会員 7,000 円 定員 530 名



時間	講演名	演者
10:00～10:05	開会の挨拶	吉岡 公一郎 先生（東海大学循環器内科）
10:05～10:50	講義1：12誘導心電図の読み方の基本	吉岡 公一郎 先生（東海大学循環器内科）
10:50～11:35	講義2：モニター/ホルター心電図の読み方：不整脈編	芦原 貴司 先生（滋賀医科大学循環器内科）
11:35～11:55	休憩・弁当配布	
11:55～12:40	ランチョン1：ア・ド・ヒ・ア・ランス 【共催：バイエル薬品株式会社】	山下 武志 先生（心臓血管研究所）
12:40～13:25	ランチョン2：ここまできた植込み型デバイスの進歩と治療 【共催：ボストン・サイエンティフィックジャパン株式会社】	野田 崇 先生（国立循環器病研究センター心臓血管内科）
13:25～13:40	休憩・ごみ収集	
13:40～14:25	講義3：ペースメーカの機能と心電図の読み方：基本編	中井 俊子 先生（日本大学循環器内科）
14:25～15:10	講義4：カテーテルアブレーションについて語る：基本編	藤野 紀之 先生（東邦大学循環器内科）
15:10～15:20	休憩	
15:20～16:05	講義5：不整脈症候群の特徴と心電図の読み方	高橋 尚彦 先生（大分大学循環器内科）
16:05～16:10	閉会の挨拶	高橋 尚彦 先生（大分大学循環器内科）

お申込み方法—
WEBにて
お申込み下さい

参加登録期間：2018年5月10日（木）～6月30日（土）

※定員に達し次第終了します。（会員の方は優先してご案内します。）

右記 URL の参加登録フォームよりお申込み下さい。 <https://reg.convention.co.jp/jcs-comedical/>

【お問合せ】日本循環器学会 コメディカルセミナー運営準備室

〒100-0013 東京都千代田区霞が関1-4-2 大同生命霞が関ビル 14F 日本コンベンションサービス内

TEL：03-3508-1214 FAX：03-3508-1302 E-mail：jcs-comedical@convention.co.jp

一般社団法人日本循環器学会主催

第4回 臨床研究デザインと 統計解析合宿

日程

2018年 11月1日(木)～3日(土・祝)

15時受付開始、二泊三日(12時解散予定)

※東京駅から北陸新幹線+専用バスで約2時間

場所

軽井沢倶楽部 ホテル軽井沢1130

群馬県吾妻郡嬬恋村鎌原1453-2 TEL 0279-86-6111

■ 定 員 30名(6名5グループ)

■ 費 用 ホームページに掲載(3月下旬予定)

■ 共 催 特定非営利活動法人 臨床評価研究所

■ 持ち物 ノートパソコン(期間限定統計ソフトウェアをインストールします)
ACアダプター及びマウスなど(長時間の作業となります)



合宿全体の狙い

臨床研究の計画書の作成からデータマネジメント、統計解析、報告までの一連の流れを、講師やチューターの支援の下で模擬体験します。循環器領域の臨床研究を数多く実施した講師が研究デザインから統計解析までの講義と実習を一貫して担当することで、オムニバス形式の講演会では決して得られない生きた実践的な技能を得ることができます。

講師

森本 剛 (もりもと たけし)

兵庫医科大学 臨床疫学 教授

臨床医としての視点を重視した研究デザインや統計解析、論文執筆の人気は高く、全国各地で実践的な臨床研究教育を開催しています。

参加をご希望の方は日本循環器学会のホームページより
オンラインフォームにてお申し込みください。
受付開始は2018年3月下旬を予定しております。
日本循環器学会ホームページ: <http://www.j-circ.or.jp/>

申し込み締切

2018年7月31日(火)

昨年の参加者の声 ※アンケート結果より抜粋

- 今まであいまいだった統計に関する知識を、今回の合宿で整理することができました。
- 若い医局員達に紹介したいと思います。今後ともよろしくお願いいたします。久しぶりに生徒になれて嬉しかったです。
- いろいろな質問に丁寧にチューターの方々が応対して下さいました。ありがとうございました。
- 今まで体系的に統計の講義を受けたことがなかったので、自分の我流の統計手法を見直すよい機会になりました。

お問い合わせ

一般社団法人日本循環器学会事務局(教育研修委員会担当)

TEL:03-5501-0861 FAX:03-5501-9855 e-mail:j-kyoken@j-circ.or.jp

第4回 臨床研究デザインと統計解析合宿

循環器領域における患者を単位とした臨床研究を科学的に実施し、報告するために最低限必要な基礎知識と技術を理解します。
講義やハンズオン、グループワークを組み合わせ、実践的な知識が身につくようにプログラムが組まれています。
参加者同士の交流を促進するネットワークディナーなども準備されています。

● 主なプログラム (予定) ●

11月1日[木]

1日目

(7時間)

講義「臨床研究デザイン」

科学的な臨床研究を実施するための原理原則や、臨床研究を計画する上で骨格となる研究デザインについて講義します。

昨年の参加者の声

- 臨床研究について一から学ぶ事が出来て大変良かったです。

グループワーク「臨床研究計画」

グループごとに、3日間で研究計画から解析までシミュレーションする臨床研究計画書を作成します。
臨床研究の実施に必要な調査票なども作成します。

ハンズオン「統計解析ソフト導入」

統計ソフトウェアの基本的な操作法とデータの取り込みやデータの保存を、チューターの支援を受けながら実習します。

昨年の参加者の声

- 講義を聞いてよく理解できたようなつもりになって、しばらくするとわからなくなり、プリントで復習することで理解を深めることができた。

講義「統計解析の原則・記述統計」

臨床研究で用いられる基本的な統計学の原則について、最小限の数式と実例を用いて理解し、さまざまな解析に応用可能なセンスを身につけます。

昨年の参加者の声

- 実際に手を動かすことで、短時間で理解が深まった。
- みんなで助け合いながら理解を深めていくのが良かったです。

ハンズオン「記述統計実習」

統計ソフトウェアを用い、チューターの支援を受けながら仮想データで実習します。

11月2日[金]

2日目

(11時間15分)

グループワーク「データ解析実習・図表作成」

グループごとに選択した研究テーマについて、臨床研究計画から解析、報告までの研究の流れを実体験します。仮想データを用いて、研究目的に合致した統計解析を実施し、図表を作成します。

昨年の参加者の声

- 統計ソフトをグループで同時に使用することで、小さな疑問にもすぐ対応でき、今まで分らなかった項目についての理解が深まった。

講義「現実性と科学性のトレードオフ」

臨床研究を計画、実施する際に遭遇する様々な問題について、予め勘案しておく基本的・応用的事項について理解します。

昨年の参加者の声

- 今まで全く理解できなかった論文の作りなど非常に勉強になった。

グループワーク「発表準備」

これまで準備した研究計画や解析結果を改めて吟味し、特にトレードオフの関係を勘案した実施可能性について検討します。

昨年の参加者の声

- グループ発表での講師のコメントで色々と整理ができました。

11月3日[土]

3日目

(3時間)

発表と討論「研究計画書・解析結果報告」

グループ単位で研究計画及び研究実施後の解析結果を報告します。
報告を基に講師と参加者が現実的な議論を行います。

昨年の参加者の声

- 講義と、実際、ディスカッションしながら、手を動かし、丁寧なフィードバックをいただくことで、抑えるべきポイントがわかりやすかったので、早速論文を読んでも、前より読むのも楽になりました。
- 再度勉強してまた受講してみたい。

ラップアップ「合宿後の実践に向けて」

今後の実際の研究実施に向けて残る必要な技能や今後の学習の課題をレビューします。

映像教材販売のご案内

教育研修映像販売のご案内

教育研修委員会

下記の教材1タイトルご購入につき、専門医研修単位が3単位加算されます。本体についている返信はがきに必要事項をご記入の上、切手を貼ってご郵送ください。ただし、単位の付加は、ご購入ご本人のみに限ります。単位受付は同じタイトルにつき1回限りの受付となりますのでご了承ください。

※なお、単位申請ハガキの受付には期限があります。詳細は下記の各DVD単位申請期間をご確認ください。

ご購入の申し込みは、日循ホームページ(<http://www.j-circ.or.jp/>)の「刊行物購入のご案内」からオンラインでお受けしています。もしくはファックス(03-6368-9509)で、ご希望のタイトル、氏名、会員番号、お届け先住所、電話番号をお書き添えの上、お申込みください。

■循環器教育セッション

※DVD-ROMは家庭用DVDレコーダーでは再生できませんのでご注意ください

※座長所属はセッション開催時のもの。

第44回循環器教育セッション DVD-ROM ¥5,200(税込) 2016年3月18日(金)～20日(日)

単位申請期間：2018年3月31日

※研修単位の申請期間は終了しております。

セッションⅠ

1. 慢性血栓塞栓性肺高血圧症における経皮的肺動脈形成術

座長：福本 義弘(久留米大学心臓血管内科)

2. 心房細動に対するクライオバルーンアブレーション

座長：沖重 薫(横浜みなと赤十字病院心臓病センター内科)

セッションⅡ 心臓血管イメージングの最前線

座長：尾崎 行男(藤田保健衛生大学循環器内科)

竹石 恭知(福島県立医科大学循環器・血液内科学)

セッションⅢ わが国における心臓移植

座長：布田 伸一(東京女子医科大学重症心不全制御学)

松居 喜郎(北海道大学循環器・呼吸器外科)

第45回循環器教育セッション DVD-ROM ¥5,200(税込) 2017年3月17日(金)～19日(日)

単位申請期間：2019年3月31日

セッションⅠ

1. 心臓リハビリテーションでの運動療法の主体は有酸素持久運動か筋力トレーニングか？

座長：後藤 葉一(国立循環器病研究センター心臓血管内科・循環器病リハビリテーション部)

2. EVTの進歩とピットフォール—血管外科医の視点から—

座長：大木 隆生(東京慈恵会医科大学外科学講座)

セッションⅡ 成人先天性心疾患の管理

座長：丹羽公一郎(聖路加国際病院心血管センター循環器内科)

赤木 禎治(岡山大学病院成人先天性心疾患センター)

セッションⅢ 突然死の原因となる致死性不整脈に対する診断と治療

座長：池田 隆徳(東邦大学循環器内科学分野)

渡邊 英一(藤田保健衛生大学循環器内科)

第81回



日本循環器学会学術集会 DVD-ROM発売!!

石川県立音楽堂他 10会場での講演記録

会期：2017年3月17～19日

購入し研修されると専門医研修単位が **3単位** 取得できます。

※単位の付加は、ご購入ご本人様のみに限ります、単位受付は同じタイトルにつき一回限りとなりますのでご了承ください。

発行予定
7月1日

DVD 購入者は

WEBでも

ご視聴いただけます!

これ一枚で**49セッション 242** 延べ座長・演者、
52時間収録!

価格 **5,200円**

(送料 税込)

<収録内容>

美甘レクチャー（日本心臓財団美甘基金）

1セッション

Genetics of Heart Disease

真下記念講演

1セッション

Vascular Endothelial Growth Factor and Its Receptor System: A Critical Regulator for Physiological and Pathological Angiogenesis

会長講演

1セッション

Perspectives in Cardiovascular Medicine for the Next Generation

特別講演 1～11、13～15

14セッション

SL01. Emerging Advances in Cardiac Ultrasound

SL02. The Changing Genetic Landscape of Dilated Cardiomyopathy

SL03. Transcatheter Interventions in Adult Congenital Heart Disease

SL04. The Implication of PCSK9 in Cardiometabolic Disorders

SL05. The Development and Current Status of BVS

SL06. The Changing Face of the Pathogenesis of the Acute Coronary Syndromes (ACS)

SL07. Improving Cardiovascular Outcomes by Integrating Research and Reality

SL08. TAVI: the Revolution, Has Started

SL09. PCSK9 Inhibitors; Does Reducing LDL Cholesterol to Low and Very Low Levels Have Additional Benefit on CVD Events or Safety Concerns?

SL10. Genetics of Coronary Artery Disease: Discovery, Biology and Clinical Translation

SL11. 2015 ESC non-ST-elevation Acute Coronary Syndromes Guidelines and Beyond

SL13. Cardiogenetics; Are We on the Right Track?

SL14. Cardiac iPSCs: from Personalized Medicine to Clinical Trial in a Dish

SL15. Complexity of the Aorta — the Basis for Aneurysmal Locations

プレナリーセッション 1、2、5、7、8、10

6セッション

PL01. Future Perspective on Diagnoses and Therapies for Dyslipidemia

PL02. Challenges for Elucidating the Pathogenesis of Heart Failure ~ From Genome to Organs ~

PL05. Action Plan for “202030” —ウーマノミクスが目指すもの

PL07. What is the Best Imaging Modality for Less Invasive Treatment of Structural Heart Diseases

PL08. 日本発のビッグデータをを用いた臨床研究

PL10. Advance in Assessment and Treatment of Valvular Heart Diseases

会長特別企画 2～6、8～10、12、13

12セッション

SS02. 循環器領域難治性稀少疾患の克服にむけて

SS03. 若者よ！世界を目指せ：世界なぜそこに？日本人？

SS04. 若者を心血管病から守る：金沢宣言への提言—

SS05-1. 次世代へつなぐ日本発の循環器基礎医学研究 循環器病学の歴史を変えた人々 心筋カルシウムハンドリングの解明と応用：心小胞体フォスホランパンの発見がもたしたもの

SS05-2. 次世代へつなぐ日本発の循環器基礎医学研究 循環器病学の歴史を変えた人々 細胞膜の非対称性とフォスファチジルセリンの暴露

SS05-3. 次世代へつなぐ日本発の循環器基礎医学研究 循環器病学の歴史を変えた人々 スタチンの発見がもたらした人類への貢献

SS06. 疾患 iPS 細胞臨床応用の現状と展開

SS08. 90 分でマスターする循環器統計学 boot camp：応用編

SS09. 次世代へつなぐ日本発の循環器臨床研究 循環器病学の歴史を変えた人々 診断・治療学研究

SS10. 新内科専門医制度施行を控えての循環器専門医教育

SS12. 大規模災害と循環器病：首都直下型—南海トラフへの備え

SS13. How to Enhance the Intravascular Ultrasound in Future

シンポジウム 1～3、6、7、9、11～14、16～18、20

14セッション

SY01. 超高齢化社会における心不全の管理・治療

SY02. Vascular Biology as Interactive Science of Cardiovascular Disease

SY03. 重症虚血肢治療の現在と未来

SY06. Cardiomyopathies: A Diagnostic and Therapeutic Update

SY07. Bioresorbable Vascular Scaffold: Current Status and Future Expectation

SY09. 心臓突然死の遺伝的背景

SY11. 器質的心疾患に伴う持続性心室頻拍に対するカテーテルアブレーションの最前線

SY12. Understanding the Mechanism of Pulmonary Hypertension

SY13. 急性・慢性 B 型大動脈解離の治療戦略（内科治療、外科手術、血管内治療）

SY14. Precision Medicine Based on Genetic Information

SY16. 冠動脈疾患の残余リスクから新たな介入ポイントを考察する

SY17. Heart Failure and Diabetes Mellitus

SY18. ハートチーム医療の現状と展望

SY20. わが国の循環器救急診療の進歩と反省から新しい知見と技術を生かす

※本 DVD-ROM は DVD-Video プレイヤーでは再生できません。
セキュリティの観点よりインターネット接続状態の PC でご視聴が可能となります。

お申込みはインターネットまたは FAX でもお申込み頂けます。

日本循環器学会ホームページから、又は、https://www.medicalvista.jp/jcs_dvd にアクセスしてください。

DVD に収録されている座長・演者名（ご所属）及び演題名もご覧いただけます。

■お問い合わせ先

株式会社 メディカルビスタ
0120-046-844

FAX：03-6368-9509

Mail：jcsdvd@medicalvista.jp

企画著作：一般社団法人 日本循環器学会
〒100-0011 東京都千代田区内幸町 1-1-1 帝国ホテルタワー 18F

制作販売受託：株式会社 メディカルビスタ
〒812-0011 福岡市博多区博多駅前 3-7-35 博多ハイテックビル 5F

第81回日本循環器学会学術集会 DVD-ROMのお申込

価格 1部 ¥5,200 (送料、税込)

お申込方法

① インターネットの場合

日本循環器学会ホームページ (<http://www.j-circ.or.jp>) 「刊行物購入のご案内」 から、
又は、次のURLにアクセスしお申込ください。

https://www.medicalvista.jp/jcs_dvd

② FAXの場合

下記お申込書にご記入頂き、**03-6368-9509** まで FAX にてお申込ください。

お支払方法

<お申込者個人名の場合>

■銀行振込、■郵便振替、又は■クレジットカード払いの何れかでお支払いください。

お申込受付後、ご指定いただいたお支払い方法についてのご案内をお送り致します。

ご送付先は、E-Mail アドレスのご記入がある場合 E-mail アドレス宛に、E-mail アドレスのご記入がない場合、FAX 番号宛にお送りいたします。上記の何れかの方法でお支払いください。

DVDの発送はお支払い確認後、随時対応します。

<団体又は法人名の場合>

請求書、納品書、領収書等の発行を必要とされる場合、その他通信欄にご記入下さい。

DVD納品後のお支払いにつきましてもお申し出いただければ可能です。

第81回 学術集会DVD-ROMのお申込書

(FAX 番号、又は E-mail アドレスのどちらか必ずご記入ください。)

2017年 月 日

フリガナ お名前	申込部数	会員番号
ご所属	お支払方法 ☐ 銀行振込 ☐ 郵便振替 ☐ クレジットカード払い	
ご住所(ご送付先) 〒		☐ ご所属先 ☐ ご自宅
ご連絡先 TEL :	FAX :	
E-mail アドレス		@
その他通信欄		

JCS81_V2

<ご提供いただきます個人情報は、個人情報保護法に準拠して取扱います>



JCS2018

第46回 循環器教育セッション

会場：堂島リバーフォーラム 日時：2018年3月23～25日

発行予定
7月2日

DVD-ROM発売!!

DVD購入者はWEBでもご視聴いただけます。

価格 **5,200円** (送料、税込)

購入し研修されると専門医研修単位が **3単位** 取得できます。

※単位の付加は、ご購入ご本人様のみに限ります。単位受付は同じタイトルにつき一回限りとなりますのでご了承ください。

お申込みはインターネットまたはFAXでもお申込み頂けます。

日本循環器学会ホームページから、又は、https://www.medicalvista.jp/jcs_dvd にアクセスしてください。

<収録内容>

教育セッションI (ビデオセッション)

学会1日目 3月23日(金) 15:50～17:50

I-1 (O). 経カテーテル弁膜症治療のPit fall ～私はこうしている～

座長：
高山 守正 (榊原記念病院 循環器内科)
志水 秀行 (慶應義塾大学 外科 (心臓血管))

演者：
大野 洋平 (東海大学 循環器内科)
前田 孝一 (大阪大学 心臓血管外科)

I-2 (CAD). PCI の神髄を極める

座長：
小林 欣夫 (千葉大学 循環器内科学)
安藤 献児 (小倉記念病院 循環器内科)

演者：
角辻 暁 (大阪大学 国際循環器学)
中村 淳 (新東京病院)

教育セッションII:

循環器内科各分野の新しいエビデンスをどう日本で活用していくか①

学会2日目 3月24日(土) 8:00～10:00

II-1. 不整脈

座長：
池田 隆徳 (東邦大学 循環器内科学)
渡邊 英一 (藤田保健衛生大学 循環器内科)

演者：
香坂 俊 (慶應義塾大学 循環器内科)
庭野 慎一 (北里大学 循環器内科)
井上 耕一 (桜橋渡辺病院 心臓血管センター 不整脈科)

II-2. 心臓リハビリテーション

座長：
増山 理 (兵庫医科大学 内科学循環器内科)
元山 貞子 (藤田保健衛生大学 循環器内科)

演者：
長山 雅俊 (榊原記念病院 総合診療部)
井澤 英夫 (藤田保健衛生大学 坂文種報徳會病院 循環器内科)

II-3. 倫理

座長：
尾崎 行男 (藤田保健衛生大学 循環器内科)
田邊 健吾 (三井記念病院 循環器内科)

演者：
前村 浩二 (長崎大学 循環器内科学)

教育セッションIII:

循環器内科各分野の新しいエビデンスをどう日本で活用していくか②

学会3日目 3月25日(日) 10:00～12:00

III-1. 虚血

座長：
中川 義久 (天理よろづ相談所病院 循環器内科)
上妻 謙 (帝京大学 循環器内科)

演者：
松尾 仁司 (岐阜ハートセンター 循環器内科)
田邊 健吾 (三井記念病院 循環器内科)

III-2. 心不全

座長：
志賀 剛 (東京女子医科大学 循環器内科)
佐藤 直樹 (日本医科大学武蔵小杉病院 循環器内科)

演者：
吉川 勉 (榊原記念病院 循環器内科)
野出 孝一 (佐賀大学 循環器内科)

III-3. 高血圧

座長：
代田 浩之 (順天堂大学 循環器内科学)
赤石 誠 (東海大学医学部付属東京病院 循環器内科)

演者：
桑木 宏実 (大阪大学 老年・総合内科学)
刈尾 七臣 (自治医科大学 循環器内科学)

●動作環境

※本DVD-ROMはDVD-Videoプレイヤーでは再生できません。

セキュリティの観点よりインターネット接続状態のPCでご視聴が可能となります。

Windows

2.33GHz以上のx86互換プロセッサ

512MB以上のRAM (1GB以上推奨)、128MB以上のグラフィックメモリ

プラットフォーム: Windows Vista、Windows 7、Windows 8.1、Windows 10

ブラウザ: 最新バージョンのMicrosoft Internet Explorer、Microsoft Edge、Mozilla Firefox、Google Chrome、Opera

プラグインソフトウェア: Adobe Flash Player

Macintosh

Intel Core Duo 1.83GHz以上のプロセッサ

512MB以上のRAM (1GB以上推奨)、128MB以上のグラフィックメモリ

プラットフォーム: Mac OS X v10.6以降

ブラウザ: 最新バージョンのSafari、Mozilla Firefox、Google Chrome、Opera

プラグインソフトウェア: Adobe Flash Player

※最終的にDVDに収録される内容は演者の先生方のご同意の得られた内容が対象になります。

■お問い合わせ先

株式会社 メディカルビスタ

☎ 0120-046-844

FAX : 03-6368-9509

Mail : jcsdvd@medicalvista.jp

第46回 循環器教育セッションDVD-ROMのお申込

価格 1部 ¥5,200 (送料、税込)

お申込方法

① インターネットの場合

日本循環器学会ホームページ (<http://www.j-circ.or.jp>) 「刊行物購入のご案内」 から、
又は、次のURLにアクセスしお申込ください。

https://www.medicalvista.jp/jcs_dvd

② FAXの場合

下記お申込書にご記入頂き、**03-6368-9509** まで FAX にてお申込ください。

お支払方法

<お申込者個人名の場合>

■銀行振込、■郵便振替、又は■クレジットカード払いの何れかでお支払いください。

お申込受付後、ご指定いただいたお支払い方法についてのご案内をお送り致します。

ご送付先は、E-Mail アドレスのご記入がある場合 E-mail アドレス宛に、E-mail アドレスのご記入がない場合、FAX 番号宛にお送りいたします。上記の何れかの方法でお支払いください。

DVDの発送はお支払い確認後、随時対応します。

<団体又は法人名の場合>

請求書、納品書、領収書等の発行を必要とされる場合、その他通信欄にご記入下さい。

DVD納品後のお支払いにつきましてもお申し出いただければ可能です。

第45回 循環器教育セッションDVD-ROMのお申込書

(FAX 番号、又は E-mail アドレスのどちらか必ずご記入ください。)

2018年 月 日

フリガナ お名前	申込部数	会員番号
ご所属	お支払方法 ☐ 銀行振込 ☐ 郵便振替 ☐ クレジットカード払い (要 E-mail アドレス)	
ご住所(ご送付先) 〒		☐ ご所属先 ☐ ご自宅
ご連絡先	TEL :	FAX :
E-mail アドレス @		
その他通信欄		

JCS_ES46

<ご提供いただきます個人情報は、個人情報保護法に準拠して取扱います>

企画著作 一般社団法人日本循環器学会

制作販売受託

株式会社メディカルビスタ 日循 DVD-ROM 事務局

☎ 0120-046-844 (9:30-18:30) FAX: 03-6368-9509

E-mail: jcsdvd@medicalvista.jp

事務局からのお知らせ

〈住所／勤務先変更の届出について〉

毎月の「CJ」や各地方会の開催案内、プログラム等を確実にお手許にお届けできるよう、適時、住所／勤務先変更の届出をお願いしております。

ホームページ(<http://www.j-circ.or.jp/>)より、「会員事務手続き」にて変更登録をお願い致します。または、次ページの「登録事項変更届」をご利用ください。

なお、学会活動や医療情報などに関する重要なお知らせをEメールで積極的に発信してまいりますので、可能な限りEメールアドレスをお届け下さいますようお願い致します。

〈会員限定 HP へのアクセス等について〉

- UMIN(大学病院医療情報ネットワーク)のID を利用しての会員のみのアクセス制限をしております。
- 新規ご入会の先生につきましては、ご入会手続き後にお持ちの UMINID をお伺い致します。お持ちでない方は UMINID の取得申請を代行しております。

● 学会に関する問い合わせは下記事務局までご連絡下さい。

(一社)日本循環器学会

〒100-0011 東京都千代田区内幸町1-1-1 帝国ホテルタワー18F

各業務担当メールアドレス・電話番号のご案内		
	メールアドレス	電話番号
代表(下記のどの担当か不明の場合)	admin@j-circ.or.jp	03-5501-0861
総務(登録事項変更・入会・退会等)	soumu@j-circ.or.jp	
編集(Circulation Journal 関連)	cj@j-circ.or.jp	
情報広報(購読・HP・地方会)	webmaster@j-circ.or.jp	
BLS/ACLS 関連事業(AHA 心肺蘇生法講習他)	itc@j-circ.or.jp	
IT/Database(JROAD 他)	ITDatabase@j-circ.or.jp	03-5501-0862
学術集会	meeting@j-circ.or.jp	
ガイドライン関連	jcsGL@j-circ.or.jp	
男女共同関連	jcs-danjyo@j-circ.or.jp	03-5501-0863
経理(各請求書・年会費等)	keiri@j-circ.or.jp	
禁 煙	nonsmoking@j-circ.or.jp	
予防関連	j-yobou@j-circ.or.jp	03-5501-0864
専 門 医	senmoni@j-circ.or.jp	
国際交流	international@j-circ.or.jp	
国内交流(国内学会とのジョイントシンポジウム)	kokunai@j-circ.or.jp	

FAX(業務共通)

03-5501-9855

ホームページ URL

<http://www.j-circ.or.jp/>

一般社団法人 日本循環器学会

登録事項変更届

[ホームページからお届けいただけます]

TEL (03) 5501-0861

FAX (03) 5501-9855

E-mail: soumu@j-circ.or.jp

Web : <http://www.j-circ.or.jp/>

会員番号：	【6桁】	生年月日：	年	月	日（	歳）
フリガナ：						
会員氏名：						
(旧姓名：)						
勤務先：						
名 称						
部・科						
役 職						
所在地 〒						
代 表 TEL ()						
FAX ()						
内線						
直 通 TEL ()						
FAX ()						
旧勤務先名称：						
自 宅： 〒						
TEL ()						
FAX ()						
旧自宅住所：						
E-mail：						
変更希望日： 年 月 日 変更				郵送物送付先(連絡先)： ☐ 勤務先 ☐ 自宅		
英文誌 Circulation Journal の有償送付(年額 4,000 円)を： ☐ 希望する(正会員のみ) ☐ 希望しない						
会告の有償送付(年額 1,000 円)を： ☐ 希望する ☐ 希望しない						
退 会 届【退会希望者のみ記入】 ※年会費の未納分がある場合、納入があった年度の末日をもって退会となります。						
年 月 日をもって退会します。						
退会事由：						
事務局への通信欄：						

* ご提供いただきました個人情報は、学会サービスの提供その他本会の事業目的に沿って行う活動およびこれに付随する業務を行う目的の範囲内においてのみ利用させていただきます。

* メールにおける情報発信を積極的に行ってまいります。メールアドレスの変更・登録を是非お願いいたします。